取扱説明書

ご使用の前に
よくお読みください。

STEPWGN

リアエンターテインメントシステム

このたびはHonda車をお買い上げいただき、
ありがとうございます。
この取扱説明書は、STEPWGN に装備された
リアエンターテインメントシステムの
取り扱いについてのみ説明してあります。
STEPWGN Hondaインターナビシステム取扱説明書と
合わせてご覧ください。

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

⚠危険
指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

⚠警告
指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

⚠注意
指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

その他の表示

お車に関することや、その他のアドバイスは下記の表示を使って記載しています。

アドバイス
お車のために守っていただきたいこと
（車が故障・破損するのを防ぐためのアドバイス、
異常事態の処置方法を記載しています）

知 識
知っておいていただきたいこと
知っておくと便利なこと

車の仕様などの変更により、この本の内容と実車が一致しない場合がありますのでご了承ください。

もくじ

はじめに
- 各部の名称……2
- リアエンターテインメントシステムについて……3
- ご利用になる前にお読みください……5

基本操作
- 電源の入れかた／切りかた……6
- 後席モニターの取り扱いについて……7
- リモコンについて……8
- ワイヤレスヘッドホンの使いかた……10
- リヤスピーカーについて……13

前席から操作する
- 音源(映像)を選ぶ……14
- 前後連動の設定をする……15
- リモコン操作制限の設定をする……16
- 後席の状態を表示する……17

後席モニターの画面を調整する
- 画質を調整する……18
- 画面表示方法を設定する……22

状態表示
- 各モードの状態を表示する……26

ラジオをきく
- ラジオのききかた……30

音楽をきく
- 音楽CDを再生する……36
- MP3/WMAディスクを再生する……42
- サウンドコンテナを再生する……46
- CDチェンジャーを再生する……51

DVDビデオを見る
- DVDビデオを再生する……56
- 再生モードの切り換え……58
- 初期設定機能について……66

テレビを見る
- テレビの受信について……78
- テレビを見る……79

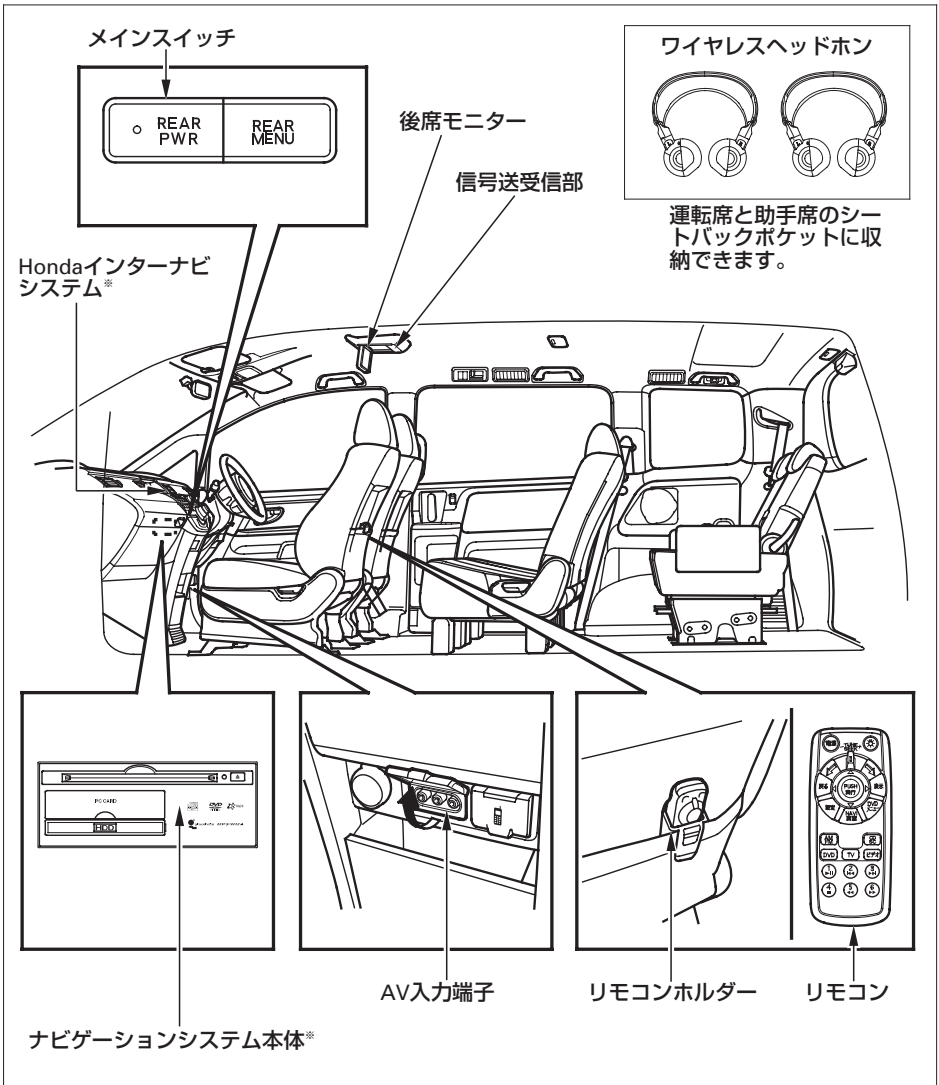
AV入力に切り換える
- ビデオ機器を見る……88

ナビゲーション画面を見る
- ナビゲーション画面を表示する……90

困ったときの手引き……92

はじめに

各部の名称



※：別冊のHondaインターナビシステムの取扱説明書をご覧ください。

リアエンターテインメントシステムについて

リアエンターテインメントシステムには以下のモードがあります。音声は付属のワイヤレスヘッドホンできくことができます。

●各モードについて

ラジオモード
ラジオ放送をきくことができます。

ラジオをきく　→30ページ

CD/SC(サウンドコンテナ)モード
音楽CD、MP3/WMAディスク、サウンドコンテナ、CDチェンジャーを再生することができます。

音楽をきく　→36ページ

DVDモード
DVDビデオを見ることができます。

DVDビデオを見る　→56ページ

TVモード
テレビ放送を見ることができます。

テレビを見る　→78ページ

ビデオモード
AV入力端子にビデオ機器やゲーム機などを接続して使用することができます。

AV入力に切り換える　→88ページ

NAVI画面モード
後席モニターに前席のナビゲーション画面を表示することができます。

ナビゲーション画面を見る　→90ページ

●前席と後席で聞く(見る)ことができる音源(映像)の組み合わせ

後席＼前席	音楽CD	MP3/WMAディスク	DVDビデオ	テレビ	ビデオ	ラジオ	サウンドコンテナ	CDチェンジャー※2
音楽CD	○	×	×	○	○	○	○※4	○
MP3/WMAディスク	×	○	×	○	○	○	×	○
DVDビデオ※1	×	×	○	○	○	○	○	○
テレビ※1	○	○	○	○	○	○	○	○
ビデオ※1	○	○	○	○	○	○	○	○
ラジオ	○	○	○	○	○	○	○	○
サウンドコンテナ	○※3	×	○	○	○	○	○	○
CDチェンジャー※2	○	○	○	○	○	○	○	○

：前席と後席で同じ音源(映像)、放送局になります。

○　：前席と後席で組み合わせることができます。

×　：前席と後席で組み合わせることができません。

※1：後席は走行中でも映像を見ることができます。

※2：Honda純正のCDチェンジャー接続時に再生することができます。

※3：前席でサウンドコンテナを再生しているときは、後席で録音中のCDを再生することはできません。

※4：前席で音楽CDを録音中は、後席でサウンドコンテナを再生することはできません。

ご利用になる前にお読みください

⚠警告

- テレビやDVDビデオ、ビデオなどを見るために、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしないでください。
  車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

⚠注意

- 運転者は、走行中に操作しないでください。
  前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 運転者は、走行中にヘッドホンを使用しないでください。車外の音が聞こえにくくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知 識

- リモコンやヘッドホンを直射日光が当たるところ、高温になるところに置くと、電池の劣化が進むことがあります。
- 電池に記載してある注意事項を守ってください。
- エンジンが停止している状態で使用していると、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。エンジンを始動してからお使いください。
- 停車してテレビやDVDビデオ、ビデオなどを見るときは、停車禁止区域外の安全な場所に停車してください。

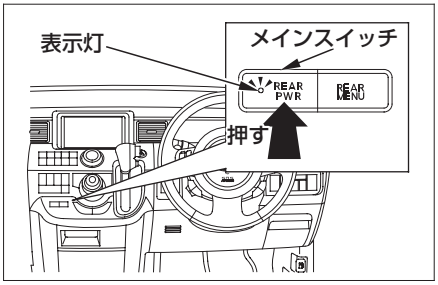
基本操作

電源の入れかた／切りかた

リアエンターテインメントシステムはエンジンスイッチが“ I ”または“II”のときにご利用になれます。

●電源の入れかた

①メインスイッチを押してシステムの電源を“ON”にします。（表示灯点灯）



②後席モニターを開きます。後席モニターの電源が自動的に“ON”になります。

メインスイッチが“ON”で後席モニターの電源が“OFF”のときは、リモコンの電源ボタンを押すと後席モニターの電源が“ON”になります。

知 識

- メインスイッチが“OFF”のときは、リモコンでの操作ができません。
- メインスイッチが“OFF”のときは、後席モニターを開いても電源が入りません。
- メインスイッチが“OFF”でもREAR MENUスイッチを押すとシステムの電源が“ON”になります。

テレビやDVDビデオなどの操作は前席操作パネルまたはリモコンで行います。

●電源の切りかた

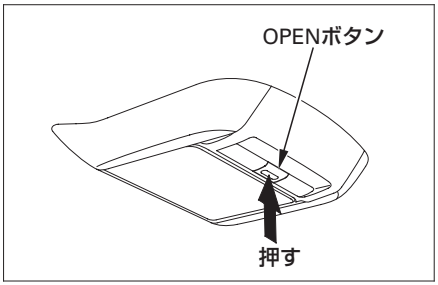
メインスイッチを押してシステムの電源を“OFF”にします。（表示灯消灯）

メインスイッチが“ON”で後席モニターの電源が“ON”のときは、リモコンの電源ボタンを押すかまたは後席モニターを閉じると、後席モニターの電源が“OFF”になります。

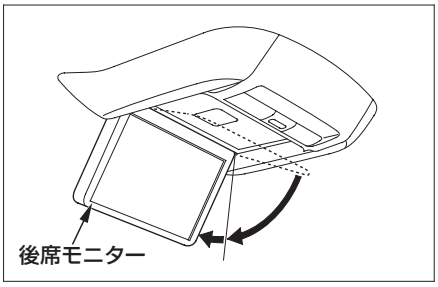
後席モニターの取り扱いについて

●開けかた

①OPENボタンを押します。
OPENボタンを押すと後席モニターが開きます。



②後席モニターを見やすい角度にします。



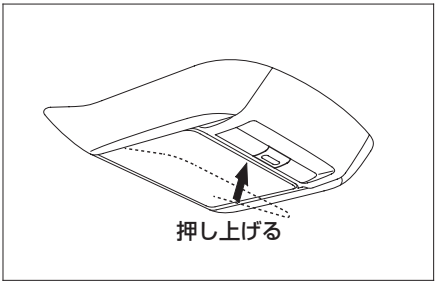
後席モニターは100°、120°の位置で固定できます。

知 識

- 運転者の運転の妨げにならないように、後席モニターを120°以上開くと、モニターの電源が切れます。

●収納のしかた

後席モニターをロックするまで押し上げます。
使用しないときは、後席モニターを収納してください。

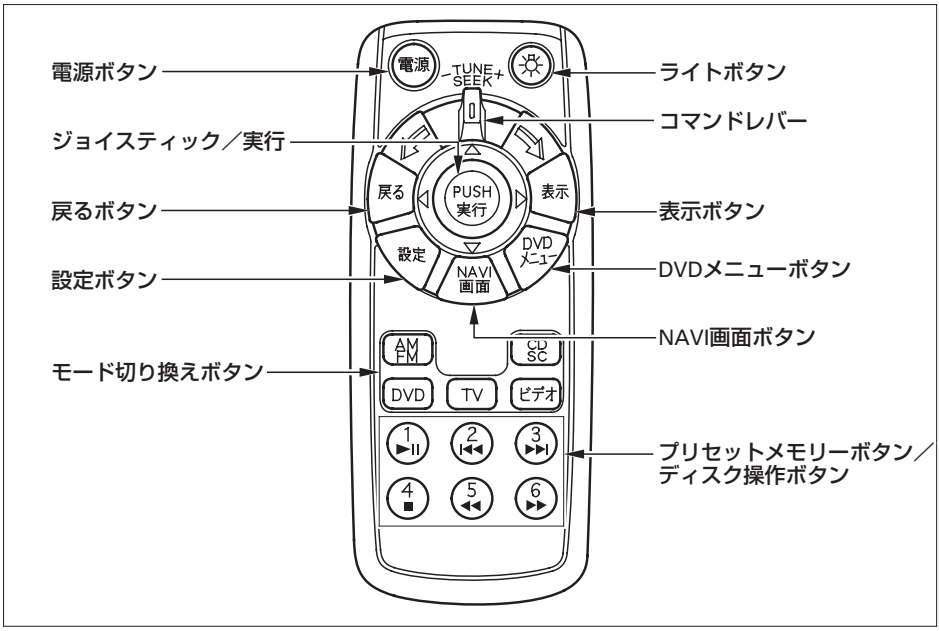


知 識

- 表示部に液晶パネルを採用しているために、極低温のときなど画面が明るくなるまで時間がかかることがあります。
  また、外気温が高いときなどに画面が暗くなることがありますが故障ではありません。
- 画面表示の中には小さな黒点・輝点がありますが、液晶特有の現象で故障ではありません。
- 表示部は汚れやすいので、手で直接触らないでください。
- 表示部は、キズが付きやすいので、手で強く押したり、かたい布などでこすらないでください。
- 表示部の汚れは、柔らかいプラスチックレンズ用メガネ拭きなどで軽く拭き取ってください。

リモコンについて

ラジオやCD、SC(サウンドコンテナ)、DVDビデオ、テレビなどの操作、後席モニターの設定などはリモコンで行います。
ライトボタンを押すとリモコンの各ボタンが約10秒間点灯します。夜間など暗いときの操作に便利です。

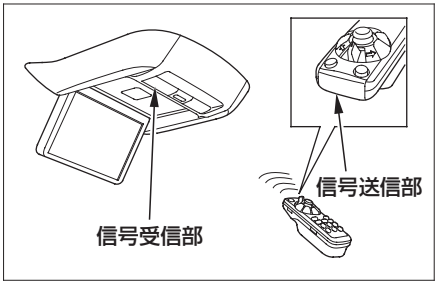


知 識

- リモコンには、精密な電子部品が組み込まれています。リモコンの故障を防ぐため、次のことをお守りください。
  - ・直射日光が当たるところやインストルメントパネルの上など、高温になるところに置かないでください。
  - ・衝撃を与えないでください。
  - ・水にぬらさないでください。
  - ・分解しないでください。

●操作のしかた

リモコンの信号送信部を、後席モニターの信号受信部に向けて操作します。



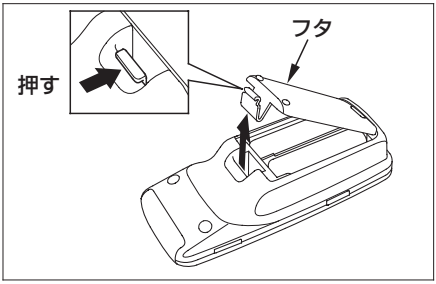
●電池について

リモコンの作動が不安定になった場合は、電池の消耗が考えられますので、早めに電池を交換してください。

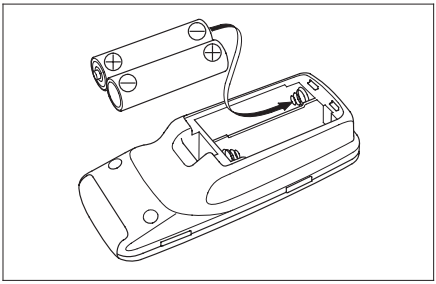
使用電池　単三形乾電池　2 個

・交換のしかた

①リモコン裏側のフタを開けます。



②電池を外して、新しい電池を入れます。リモコンの⊕⊖表示にしたがって入れてください。



③フタを閉めます。

ワイヤレスヘッドホンの使いかた

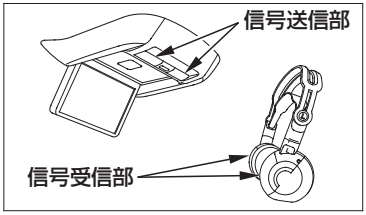
ワイヤレスヘッドホンで、リアエンターテインメントシステムの音声をきくことができます。

⚠注意

- 運転者は、走行中にワイヤレスヘッドホンを使用しないでください。車外の音がきこえにくくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

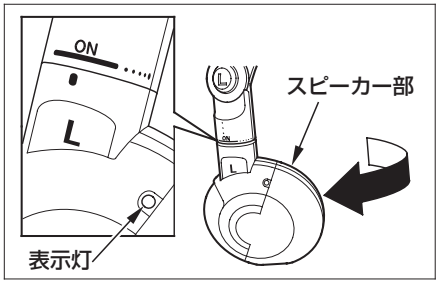
知 識

- ワイヤレスヘッドホンには、精密な電子部品が組み込まれています。ワイヤレスヘッドホンの故障を防ぐため、次のことをお守りください。
  - ・衝撃を与えないでください。
  - ・水にぬらさないでください。
  - ・分解しないでください。
- 赤外線信号の送信部および受信部が遮られた場合、信号を正しく受信できずに音声がきこえなくなったり、雑音が発生することがあります。
  また、受信部が送信部に向いていないと、信号を受信できません。



●電源の入れかた

Lと表示されている側のスピーカー部を“ON”の位置までまわして電源を入れます。(表示灯が点灯します。)元に戻すと電源が切れます。

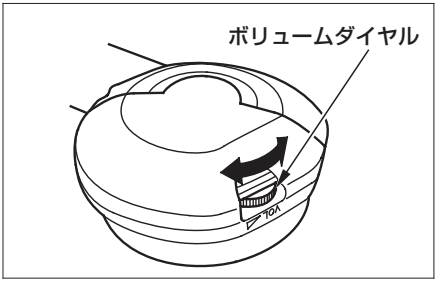


知 識

- スピーカー部にLとRの表示があります。L側を左耳に、R側を右耳に当てて使用してください。
- ワイヤレスヘッドホンを使用しないときは、スピーカー部が元の位置まで確実に戻っていることを確認してください。元の位置に戻っていないと電源が入ったままになり、電池を消耗するおそれがあります。

●音量調節のしかた

ボリュームダイヤルで音量を調節します。



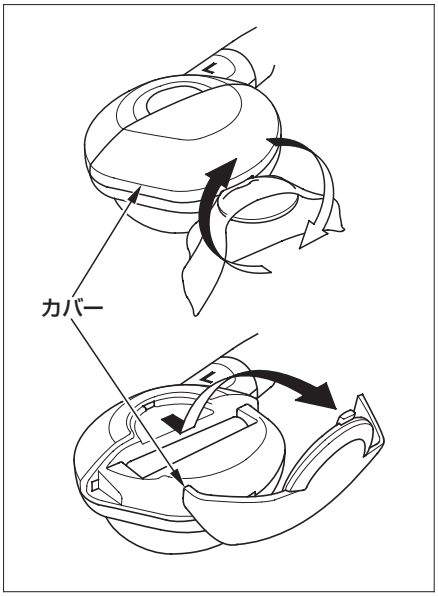
知 識

- ワイヤレスヘッドホンを使うときは、耳をあまり刺激しないように適度な音量でお使いください。大音量で長時間使用すると、聴力に悪い影響を与えるおそれがあります。

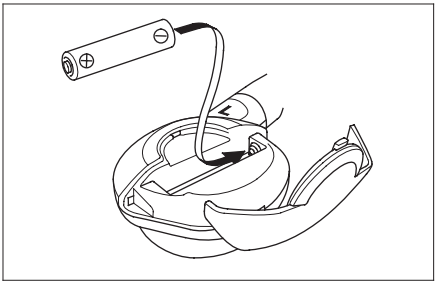
●電池の交換のしかた

電池はＬと表示されている側にあります。
使用電池　単四形乾電池　１個

①カバーに傷を付けないようにコイン等に布を巻いてカバーを外します。



②電池を外して、新しい電池を入れます。ワイヤレスヘッドホンの⊕⊖表示にしたがって入れてください。



③カバーを取り付けます。

リヤスピーカーについて

前席と後席の音源や映像の組み合わせに応じて、リヤスピーカーが自動的に“ON”／“OFF”します。

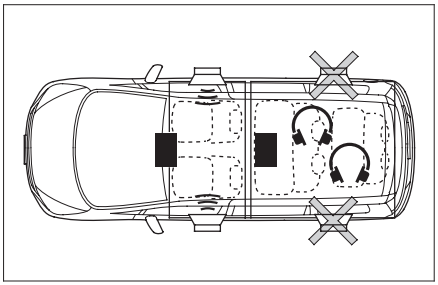
前席と後席で聞く(見る)ことができる音源(映像)の組み合わせ　→4ページ

知 識

- リヤスピーカーの音声出力が“OFF”のときにメインスイッチを約2秒以上押し続けると、リヤスピーカーの音声出力が“ON”になります。
  エンジンスイッチを“0”にしたときは、メインスイッチでの操作が解除されます。

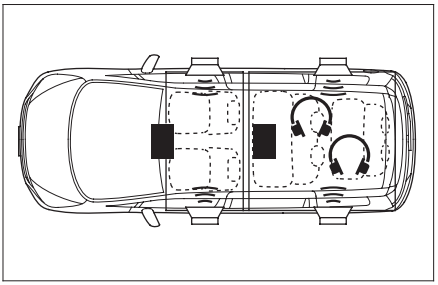
前席と後席で別々の音源(映像)を選択しているとき

リヤスピーカーの音声出力は自動的に“OFF”になります。



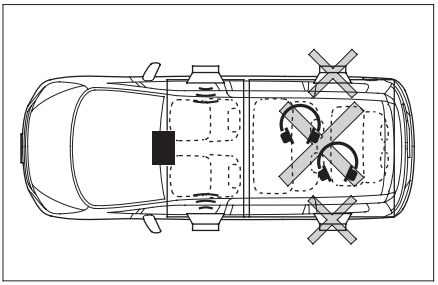
前席と後席が同じ音源(映像)を選択しているとき

リヤスピーカーの音声出力は自動的に“ON”になります。



前席と後席で同時に聞く(見る)ことができない音源(映像)を選択しているとき

リヤスピーカーとワイヤレスヘッドホンの音声出力が自動的に“OFF”になります。このとき後席モニターに再生できない理由が表示されます。



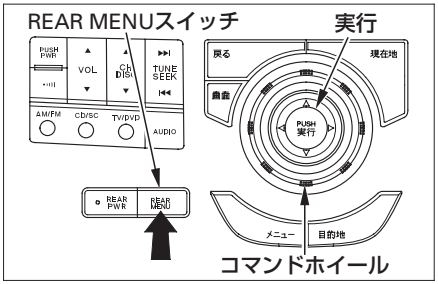
前席から操作する

音源(映像)を選ぶ

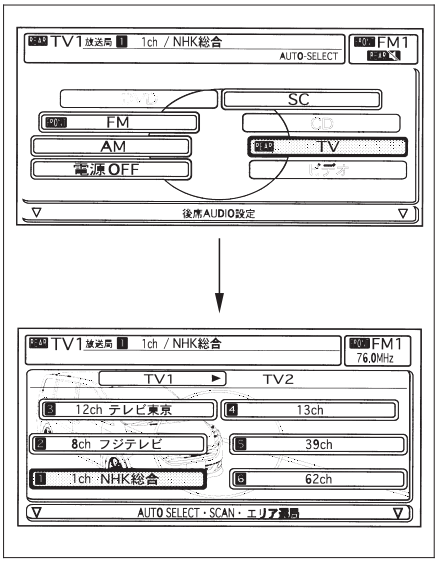
前席の操作パネルから、後席モニターに表示する映像や、再生する音源を選ぶことができます。

▼

①REAR MENUスイッチを押します。



②コマンドホイールを回して映像や音源を選択し、[実行]を押します。



③REAR MENUスイッチを押すと元の画面に戻ります。

知 識

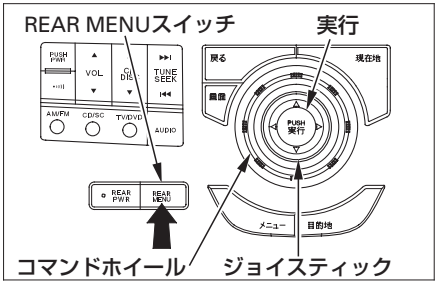
- 後席モニター用のメニュー画面で[電源OFF]を選択し、[実行]を押すと、後席モニターの映像や音源を停止します。
- 前席が操作中は後席での操作が制限されます。このとき、前席操作パネルのCH/DISCスイッチやTUNE/SEEKスイッチで操作できます。
- 前席操作パネルの取り扱いについては、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。
- 後席モニター用のメニュー画面を表示中に操作パネルの他のスイッチ(現在地スイッチやAUDIOスイッチなど)を押すと、後席モニター用のメニュー画面が消えます。

前後連動の設定をする

前席モニターと後席モニターの映像または音源が同じになるように(連動するように)するかしないかを選ぶことができます。

▼

①REAR MENUスイッチを押します。



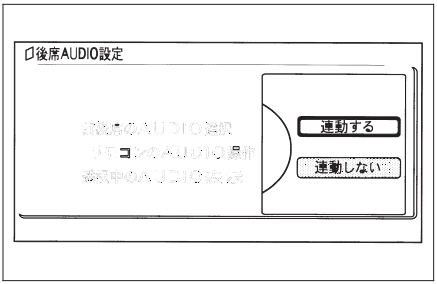
②ジョイスティックを下に倒して[後席AUDIO設定]を選択し、[実行]を押します。

③コマンドホイールを回して[前後席のAUDIO選択]を選択し、[実行]を押します。

知 識

- ジョイスティックを下に倒し、初期値設定画面で[初期値にする]を選択し、[実行]を押すと初期状態に戻ります。
- 初期状態では[連動しない]に設定されています。

④コマンドホイールを回して[連動する]または[連動しない]を選択し、[実行]を押します。



⑤REAR MENUスイッチを押すと元の画面に戻ります。

知 識

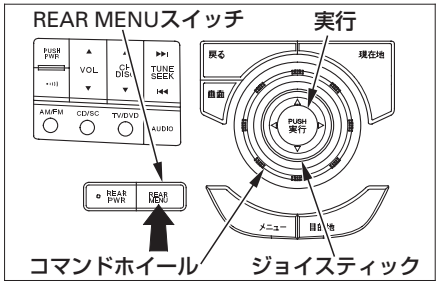
- [連動する]に設定しているときは後席モニターの画面右上に“前後連動”が表示されます。
- 前席操作パネルの取り扱いについては、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。

リモコン操作制限の設定をする

リモコンでの後席モニターのオーディオ操作(ラジオ、CD/SC、DVDビデオ、テレビやビデオなどの操作)を制限するかしないかを選ぶことができます。

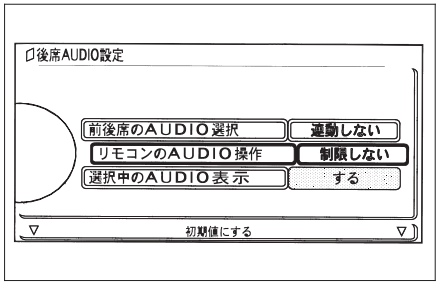
▼

①REAR MENUスイッチを押します。



②ジョイスティックを下に倒して[後席AUDIO設定]を選択し、[実行]を押します。

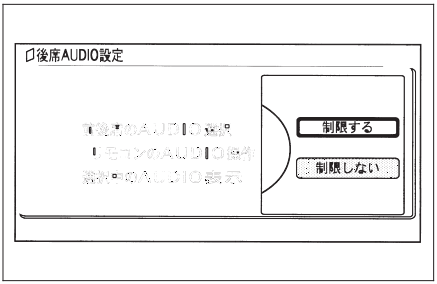
③コマンドホイールを回して[リモコンのAUDIO操作]を選択し、[実行]を押します。



知 識

- ジョイスティックを下に倒し、初期値設定画面で[初期値にする]を選択し、[実行]を押すと初期状態に戻ります。
- 初期状態では[制限しない]に設定されています。

④コマンドホイールを回して[制限する]または[制限しない]を選択し、[実行]を押します。



⑤REAR MENUスイッチを押すと元の画面に戻ります。

知 識

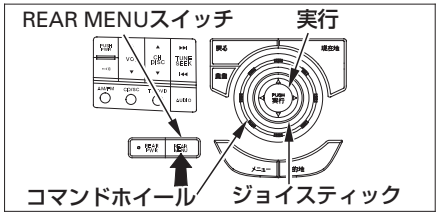
- [制限する]に設定しているときは後席モニターの画面右上にリモコンが表示されます。
- 前席操作パネルの取り扱いについては、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。

後席の状態を表示する

前席モニターに、後席モニターの状態を表示するかしないかを選ぶことができます。

▼

①REAR MENUスイッチを押します。



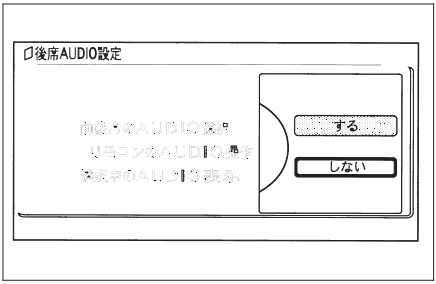
②ジョイスティックを下に倒して[後席AUDIO設定]を選択し、[実行]を押します。

③コマンドホイールを回して[選択中のAUDIO表示]を選択し、[実行]を押します。

知 識

- ジョイスティックを下に倒し、初期値設定画面で[初期値にする]を選択し、[実行]を押すと初期状態に戻ります。
- 初期状態では[する]に設定されています。

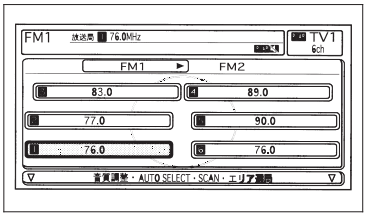
④コマンドホイールを回して[する]または[しない]を選択し、[実行]を押します。



⑤REAR MENUスイッチを押すと元の画面に戻ります。

知 識

- [する]に設定しているときは、前席モニターの画面右上に後席モニターの状態が表示されます。

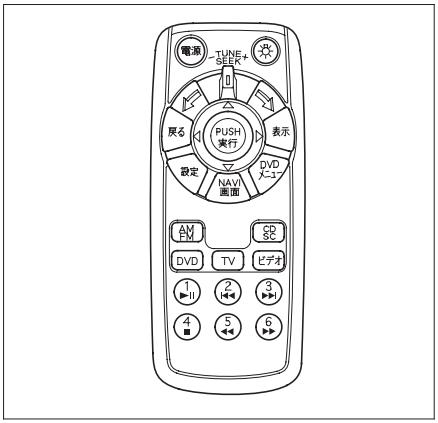


- 後席モニター用のメニュー画面を表示しているときは、後席モニターの状態は画面左側に表示されます。
- 前席操作パネルの取り扱いについては、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。

後席モニターの画面を調整する

画質の調整、画面表示方法の設定ができます。

リモコン



画質を調整する

以下の項目を調整することができます。

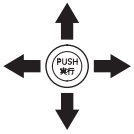
・明るさ
・コントラスト
・黒の濃さ
・色合い
・色の濃さ

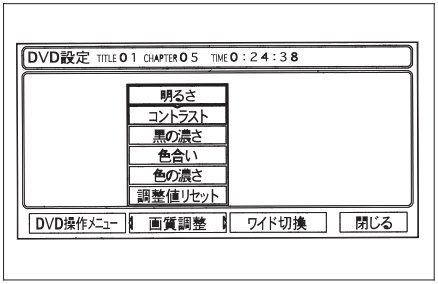
知 識

●色合いと色の濃さは、DVDモード、TVモード、ビデオモードのときのみ調整できます。

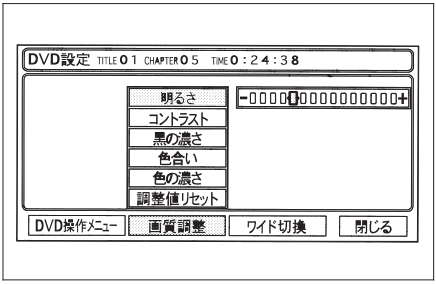
①設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して[画質調整]を選択し、次に上下に倒して調整したい項目を選択し[実行]を押します。



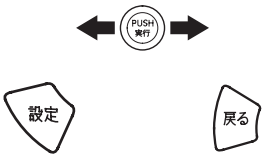


③ジョイスティックを左右に倒してお好みの調整値に設定します。



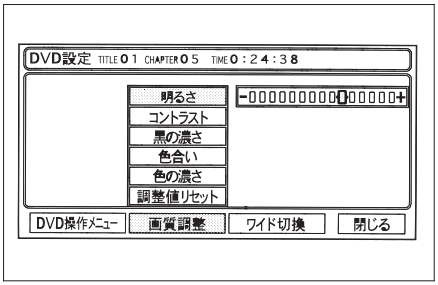
④他の項目を調整するときは[実行]または戻るボタンを押します。

⑤調整画面を消すにはジョイスティックを左右に倒して[閉じる]を選択して[実行]を押すか、設定ボタンまたは戻るボタンを押します。



明るさ

[＋]側にする毎に全体的に明るくなっていき[－]側にする毎に暗くなっていきます。

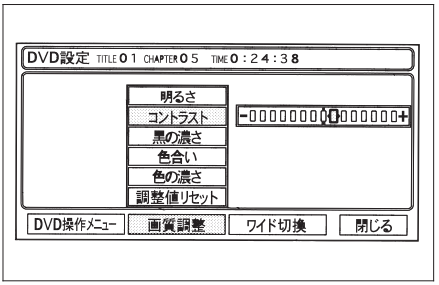


知 識

- 夜間(車幅灯をつけているとき)は、画面の明るさが自動的に減光します。
- 画面の明るさを、車幅灯を消しているときと、つけているときにそれぞれ別々に設定できます。

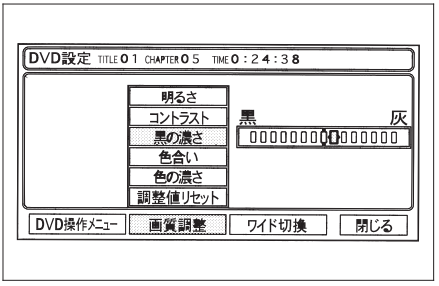
コントラスト

[＋]側にする毎に全体のめりはりが強くなっていき[－]側にする毎に弱くなっていきます。



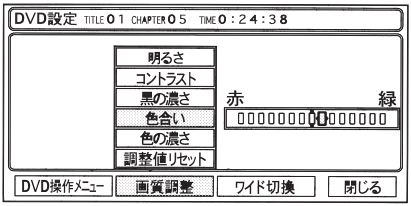
黒の濃さ

[黒]側にする毎に全体の色が黒っぽくなっていき、[灰]側にする毎に灰色っぽくなっていきます。



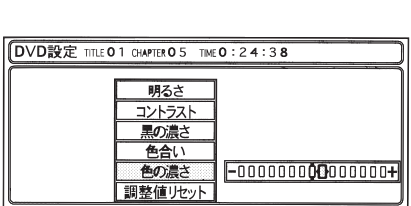
色合い

[緑]側にする毎に緑っぽく変わり、[赤]側にする毎に赤っぽく変わります。



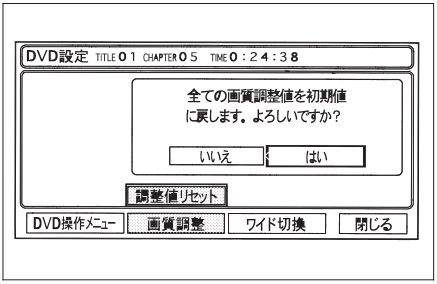
色の濃さ

[+]側にする毎に全体の色が濃くなっていき[−]側にする毎に薄くなっていきます。



調整値リセット

[はい]を選択して[実行]を押すと、すべての調整値を初期値に戻すことができます。



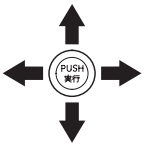
画面表示方法を設定する

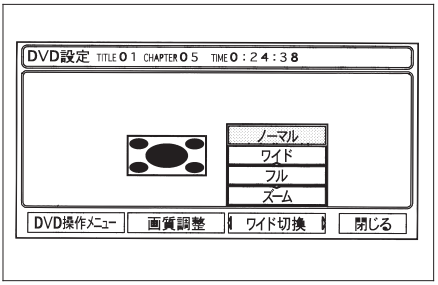
後席モニターの画面表示方法を以下のように設定することができます。

・ノーマル
・ワイド
・フル
・ズーム

①設定ボタンを押します。

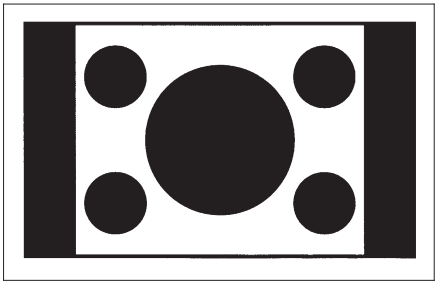
②ジョイスティックを左右に倒して[ワイド切換]を選択し、次に上下に倒して表示方法を選択し[実行]を押します。





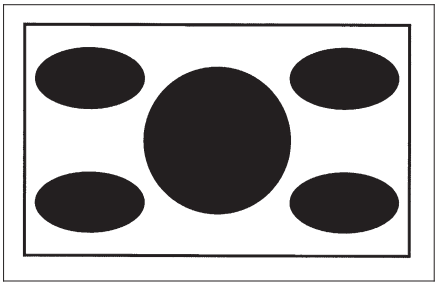
③表示方法を切り換えずに設定画面を消すには、ジョイスティックを左右に倒して[閉じる]を選択して[実行]を押すか、設定ボタンまたは戻るボタンを押します。

ノーマル
映像が 4 ： 3 の比率で表示され両端に黒い帯がつきます。元の映像が16： 9 のサイズの場合は 4 ： 3 に収縮されて表示されます。



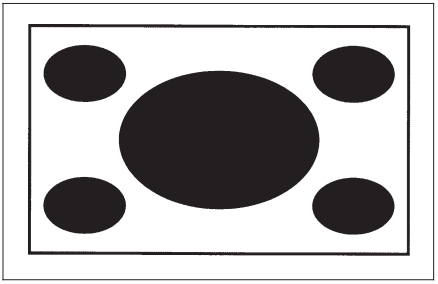
※図は 4 : 3 の映像です。

ワイド
元の映像が 4 ： 3 の標準サイズの場合、中心部はそのままで、端部が外方向に引き伸ばされた映像が表示されます。元の映像が16： 9 の場合、中心部が中心方向に圧縮され、端部が外方向に引き伸ばされた映像が表示されます。



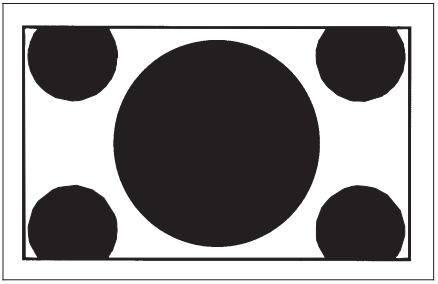
※図は 4 : 3 の映像です。

フル
映像が画面全体に表示されます。



※図は 4 : 3 の映像です。

ズーム
映像が上下方向に引き伸ばされて表示されます。 4 ： 3 および16： 9 の映像は上下が切れて表示されます。



※図は 4 : 3 の映像です。

知 識

- ディスクに記録されている映像の形式により、画面の映りかたが異なります。
  下表を参考に画面表示方法を設定してください。

映像の形式	お勧め画面
4 : 3	ノーマル画面またはワイド画面
16 : 9	フル画面
レターボックス	ノーマル画面またはズーム画面

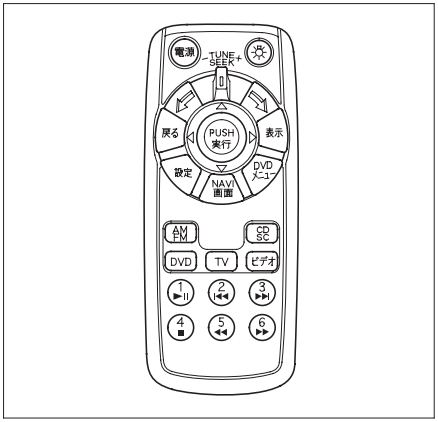
- DVDモード、TVモード、ビデオモードのとき以外は画面表示方法の設定はできません。
- 設定画面表示中はフル画面が表示されます。
- 設定画面を表示したとき、背景が青色になっている項目が現在設定されているモードです。

状態表示

各モードの状態を表示する

画面上部に各モードの現在の状態を表示することができます。

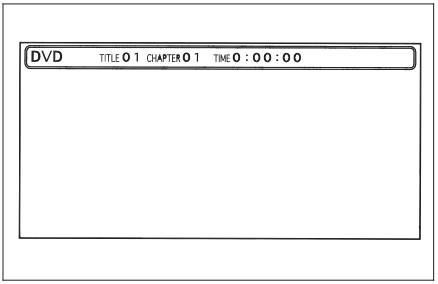
リモコン



●表示のしかた

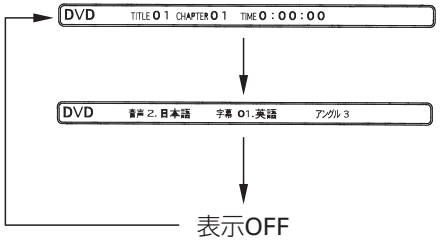
表示ボタンを押します。

DVDモード

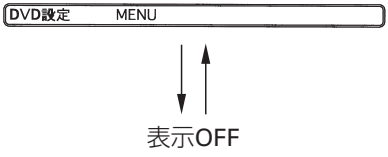


ディスク再生中に表示ボタンを押すたびに以下のように表示が切り換わります。

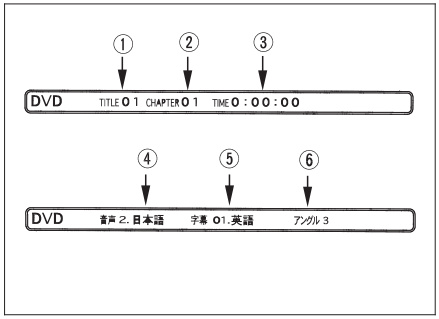
ディスク再生中



DVDメニュー表示中



・画面表示

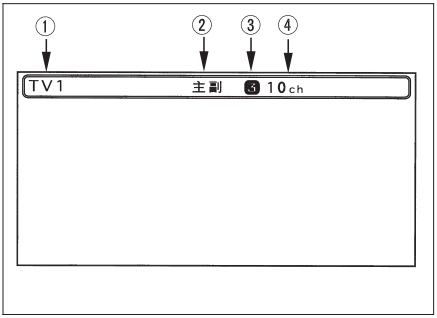


①タイトル番号
　タイトル番号の設定　→64ページ
②チャプター番号
　チャプター番号の設定　→64ページ
③再生時間
④音声言語
　音声言語の設定　→61ページ
⑤字幕言語
　字幕言語の設定　→62ページ
⑥アングル番号
　アングルの設定　→63ページ

TVモード

表示ボタンを押すと、現在選択されているチャンネルとプリセットメモリー番号が表示されます。
再度表示ボタンを押すと設定表示が消えます。

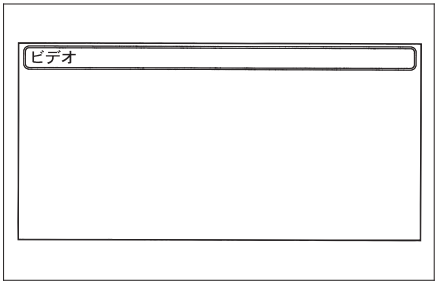
・画面表示



①TV番号
　テレビを見る　→79ページ
②音声情報
　音声を切り換える　→84ページ
③プリセットメモリー番号
　プリセットメモリーの呼び出しかた
　→81ページ
④チャンネル
　選局のしかた　→80ページ

ビデオモード

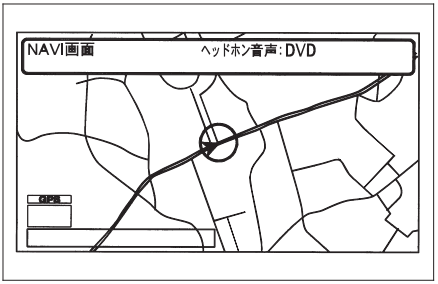
表示ボタンを押すと現在の設定が表示されます。



再度表示ボタンを押すと設定表示が消えます。

NAVI画面モード

表示ボタンを押すと現在のワイヤレスヘッドホンの音声が表示されます。



再度表示ボタンを押すと設定表示が消えます。

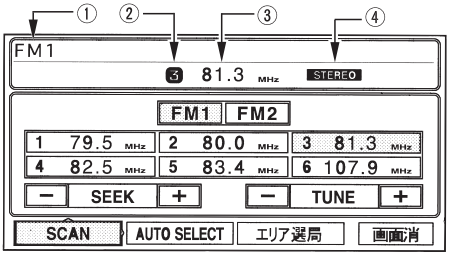
ラジオをきく

ラジオのききかた

●ラジオのききかた

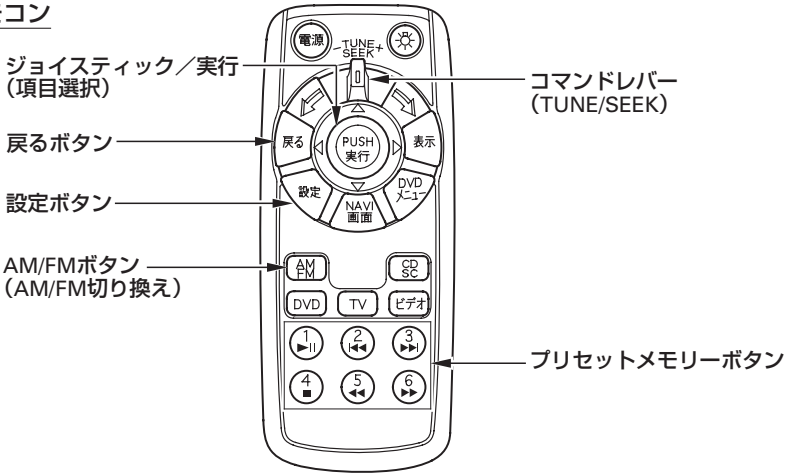
❶AM/FMボタンを押してFM1、FM2またはAMを選択します。
❷放送局を選局します。 選局のしかた →31ページ
❸あらかじめ放送局をセットしておくと、プリセットメモリーボタンやジョイスティックを操作して、プリセットされた放送局を呼び出すことができます。
プリセットメモリーの呼び出しかた →32ページ

画面表示



①モード表示
②プリセットメモリー番号
③周波数表示
④ステレオ表示

リモコン



●選局のしかた

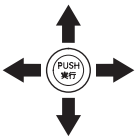
コマンドレバー

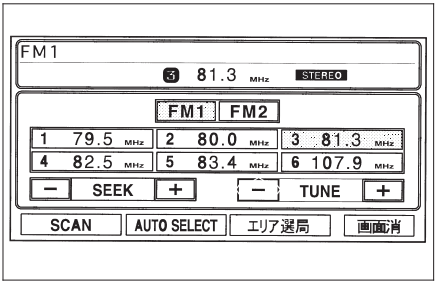
コマンドレバーを左右に倒してすぐに放すと周波数が１ステップずつ切り換わります。

コマンドレバーを左右に少しの間倒したままにしてから放すと自動選局になります。周波数が自動的に切り換わり、放送を受信すると選局機能が解除されます。

ジョイスティック

ジョイスティックを上下左右に倒して“TUNE”の[＋]／[－]を選択し[実行]を押すと、周波数が１ステップずつ切り換わります。[実行]を押し続けると、周波数が連続して切り換わります。



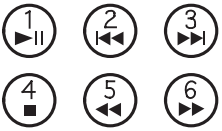


“SEEK”の[＋]／[－]を選択して[実行]を押すと自動選局になります。放送を受信すると選局機能が解除されます。

●プリセットメモリーの呼び出しかた

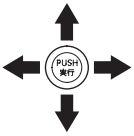
プリセットメモリーボタン

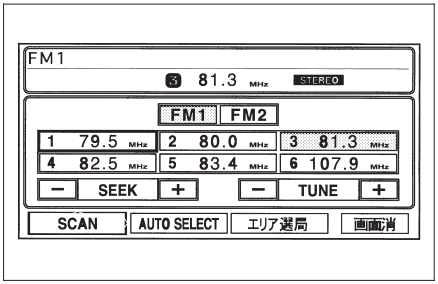
プリセットメモリーボタンを押すと、各ボタンに記憶された放送局を呼び出すことができます。



ジョイスティック

ジョイスティックを上下左右に倒してききたい放送局を選択し、[実行]を押します。





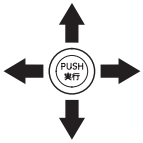
●プリセットメモリーのセットのしかた

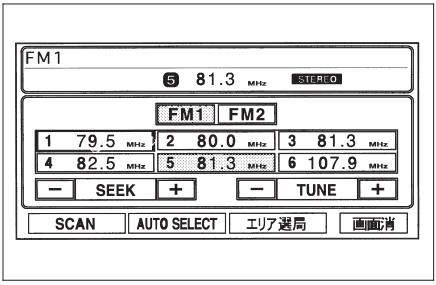
①選局します。

選局のしかた　→31ページ

②ジョイスティックを上下左右に倒して記憶させたいプリセットチャンネルを選択し、表示が変わるまで[実行]を押します。

FM1に6局、FM2に6局、AMに6局まで記憶させることができます。



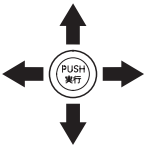


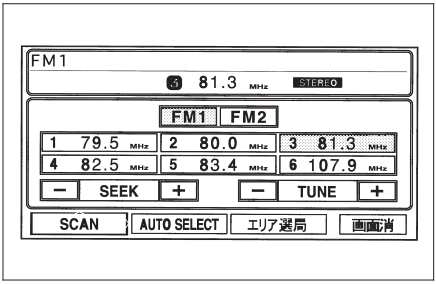
知 識

- 一度電源が切れた場合（車両のバッテリーを外したとき、ヒューズが切れたときなど）、プリセットメモリーで記憶した放送局は消去されます。そのときは再度記憶操作をしてください。

●放送局をスキャンする

①ジョイスティックを上下左右に倒して［SCAN］を選択し、［実行］を押します。（画面上部に“SCAN”が点滅表示されます。）





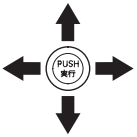
②受信した放送局から順に10秒間ずつ音声が流れます。
ききたい放送局を受信したら、再度［SCAN］を選択し、［実行］を押します。

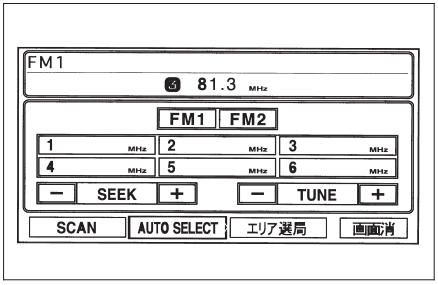
●自動で周波数を記憶する

受信周波数の異なる地域に移動したときに、一時的に受信状態の良い放送局を記憶させたり(オートセレクト)、自動的にその地域の放送局に変更させること(エリア選局)ができます。

オートセレクト

①ジョイスティックを上下左右に倒して［AUTO SELECT］を選択し、［実行］を押します。(画面上部に“AUTO SELECT”が点滅表示されます。)





②自動的に受信できる放送局が、周波数の低い順から自動的に記憶されます。(画面上部の“AUTO SELECT”が点灯表示に変わります。)
FM1に6局、FM2に6局、AMに6局まで記憶させることができます。

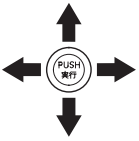
解除するときは、同じ手順を繰り返します。解除すると、プリセットメモリーボタンの記憶はオートセレクトをする前の状態に戻ります。

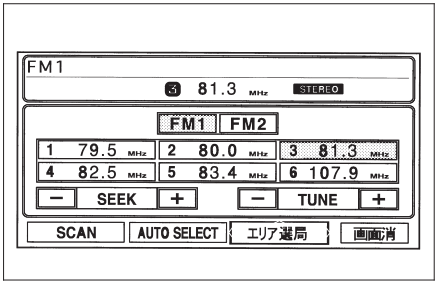
知 識

- 受信状態の良い放送局が記憶できる数より少ない場合は、画面に“0MHz”または“0KHz”と表示されます。
- 自動選局した放送局は、プリセットメモリーの放送局とは別に記憶されます。
- 自動選局された放送局を個別に変更することもできます。
- 一度電源が切れた場合(車両のバッテリーを外したとき、ヒューズが切れたときなど)、オートセレクトで記憶した放送局は消去されます。そのときは再度記憶操作をしてください。

エリア選局

①ジョイスティックを上下左右に倒して［エリア選局］を選択し、［実行］を押します。（画面上部に“エリア選局”が表示されます。）





②自車の位置に合わせてその地域の放送局が自動的に表示されます。

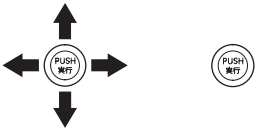
解除するときは、同じ手順を繰り返します。解除すると、プリセットメモリーボタンの記憶はエリア選局をする前の状態に戻ります。

知 識

- その地域の放送局が記憶できる数より少ない場合は、画面に“0 MHz”または“0KHz”と表示されます。
- 自動選局した放送局は、プリセットメモリーの放送局とは別に記憶されます。
- 自動選局された放送局を個別に変更することはできません。
- 一度電源が切れた場合（車両のバッテリーを外したとき、ヒューズが切れたときなど）、エリア選局で変更した放送局は消去されます。そのときは再度記憶操作をしてください。

●画面の消しかた

ジョイスティックを上下左右に倒して［画面消］を選択し［実行］を押します。



画面を再表示させるには、次のいずれかの操作を行います。

- リモコンのライトボタン以外のいずれかのボタンを押す。
- コマンドレバーを左右のどちらかに倒す。
- ジョイスティックを上下左右のいずれかに倒す。

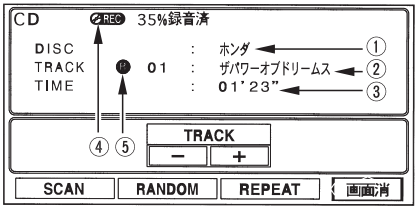
音楽をきく

音楽CDを再生する

●再生のしかた

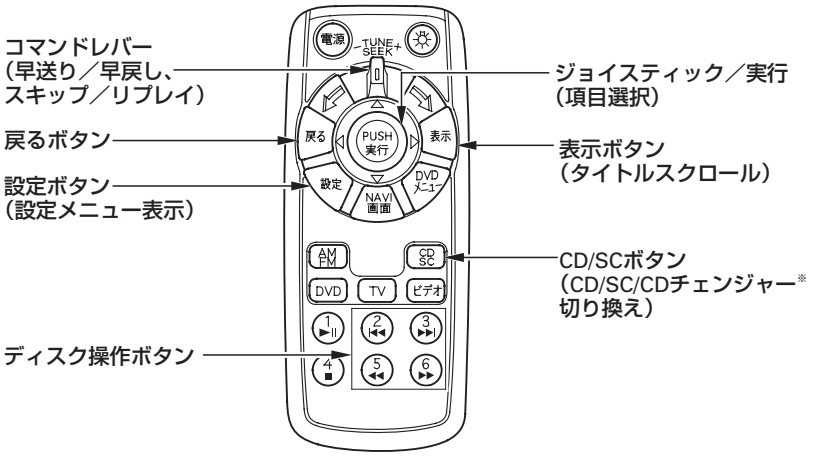
ナビゲーションシステム本体にディスクが入っているときに、CD/SCボタンを押してCDに切り換えると再生します。

画面表示



①ディスクタイトル
②トラックタイトル
③再生時間
④録音状態：サウンドコンテナに録音中に表示
⑤Ⓡ(赤)：再生中のトラックがサウンドコンテナに録音中に表示
Ⓡ(青)：再生中のトラックがサウンドコンテナに録音されていない場合に表示

リモコン



※Honda純正のCDチェンジャーを接続しているときに切り換わります。

知 識

- 音楽CDをサウンドコンテナに録音中は早送り／早戻し、リピート、ランダム、スキャンはできません。
- ディスクタイトル、トラックタイトルが16文字以上のときは、表示ボタンを押すとスクロールして表示します。

●早送り／早戻しするとき

コマンドレバーを左右に倒し続けるか、⑤／⑤ボタンを押し続けると、早送り／早戻しになります。

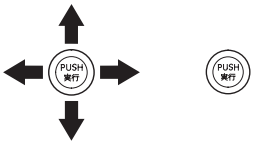
早戻し　　早送り

●スキップ／リプレイするとき

コマンドレバーを左右に倒すか、③／②ボタンを押すと、スキップ(次の曲の頭出し)／リプレイ(再生中や前の曲の頭出し)になります。

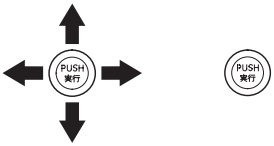
リプレイ　　スキップ

または、ジョイスティックを上下左右に倒して＋を選択し[実行]を押すとスキップ(次の曲の頭出し)、－を選択して[実行]を押すとリプレイ(再生中や前の曲の頭出し)になります。



●スキャン再生

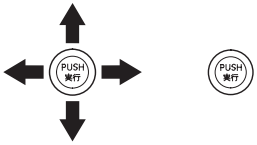
ジョイスティックを上下左右に倒して［SCAN］を選択し［実行］を押します。（画面上部に“SCAN”が表示されます。）各曲の始めを約10秒間つぎつぎに演奏します。



ききたい曲のところで［実行］をもう一度押すと、スキャン再生機能は解除されます。

●ランダム再生

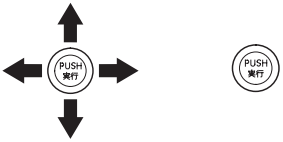
ジョイスティックを上下左右に倒して［RANDOM］を選択し［実行］を押します。（画面上部に“RANDOM”が表示されます。）



ランダム再生の機能を解除するには、［実行］をもう一度押します。

●リピート再生

ジョイスティックを上下左右に倒して［REPEAT］を選択し［実行］を押します。（画面上部に“REPEAT”が表示されます。）



リピート再生の機能を解除するには、［実行］をもう一度押します。

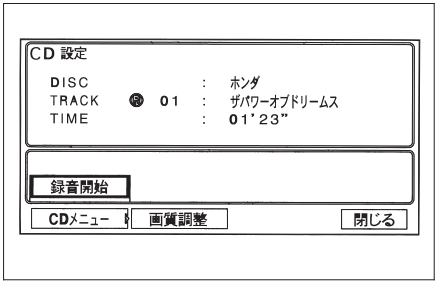
●CDの録音／停止のしかた

サウンドコンテナへのCDの録音を開始または停止することができます。

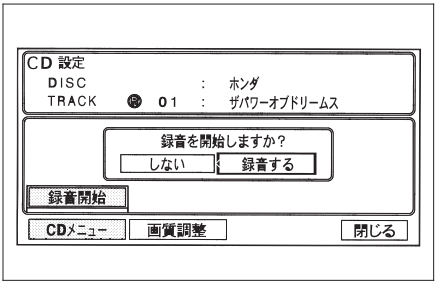
録音を開始するとき

①設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して[録音開始]を選択し、[実行]を押します。



③ジョイスティックを左右に倒して、[録音する]を選択します。

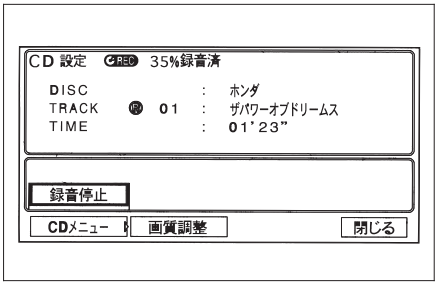


④[実行]を押すと録音が開始されます。

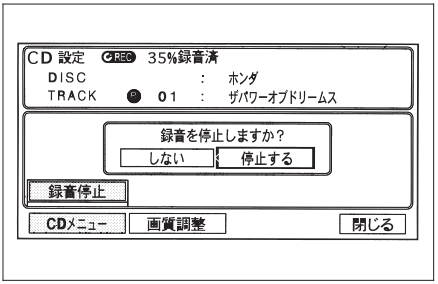
録音を停止するとき

①設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して[録音停止]を選択し、[実行]を押します。



③ジョイスティックを左右に倒して、[停止する]を選択します。



④[実行]を押すと録音が停止されます。

●タイトルスクロール

ディスクやトラック名に入力されている名称が画面に表示できる文字数よりも多い場合は、画面をスクロールさせて表示させることができます。
表示ボタンを押します。

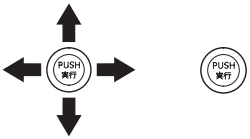
タイトルスクロールの機能を解除するにはもう一度表示ボタンを押します。

知 識

- 画面に名称が表示しきれない場合、次の操作をしたときは自動的にタイトルを１回スクロールします。
  - ・他モードから音楽CDの再生モードに移ったとき。
  - ・各トラックの曲の始め。
- タイトルなどの情報は、半角文字（カタカナ、英、数）で表示されます。

●画面の消しかた

ジョイスティックを上下左右に倒して［画面消］を選択し［実行］を押します。



画面を再表示させるには、次のいずれかの操作を行います。

- ・リモコンのライトボタン以外のいずれかのボタンを押す。
- ・コマンドレバーを左右のどちらかに倒す。
- ・ジョイスティックを上下左右のいずれかに倒す。

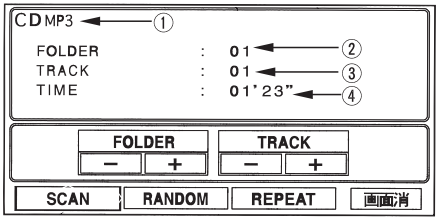
MP3/WMAディスクを再生する

CD-R、CD-RWに書きこまれたMP3/WMA形式のファイルを再生することができます。

●再生のしかた

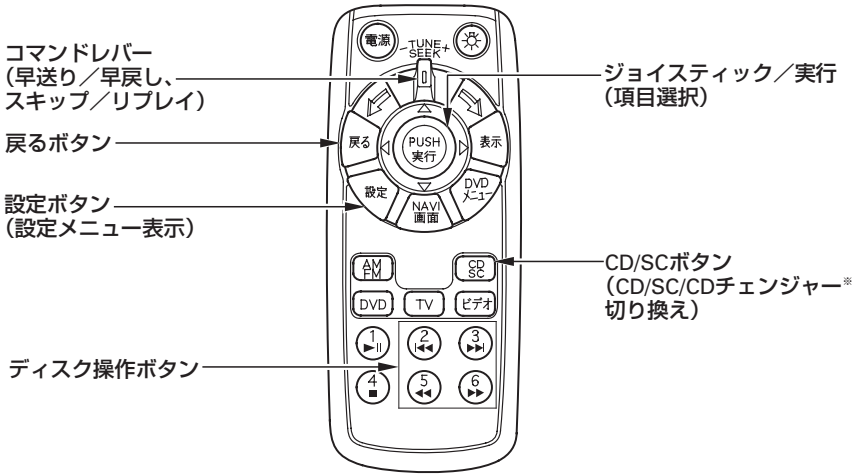
ナビゲーションシステム本体にディスクが入っているときに、CD/SCボタンを押してCDに切り換えると再生します。

画面表示



①MP3/WMA表示
②フォルダ番号
③トラック(ファイル)番号
④再生時間

リモコン



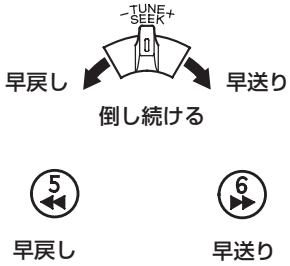
※Honda純正のCDチェンジャーを接続しているときに切り換わります。

知 識

- CD-RおよびCD-RWは書き込みに使用したライティングソフトやディスクの状態によって再生できない場合があります。
- 再生できるディスクの種類については、別冊のHondaインターナビシステム取扱説明書をご覧ください。

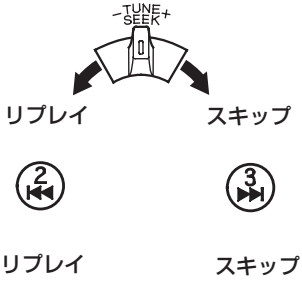
●早送り／早戻しするとき

コマンドレバーを左右に倒し続けるか、⑥／⑤ボタンを押し続けると、早送り／早戻しになります。

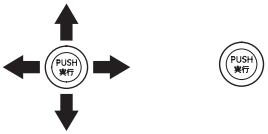


●スキップ／リプレイするとき

コマンドレバーを左右に倒すか、③／②ボタンを押すと、スキップ(次の曲の頭出し)／リプレイ(再生中や前の曲の頭出し)になります。

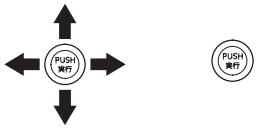


または、ジョイスティックを上下左右に倒して"TRACK"の[+]を選択し[実行]を押すとスキップ(次の曲の頭出し)、[−]を選択して[実行]を押すとリプレイ(再生中や前の曲の頭出し)になります。



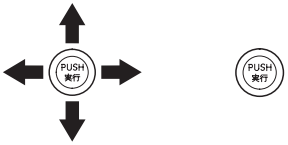
●フォルダを選ぶとき

ジョイスティックを上下左右に倒して"FOLDER"の[+]を選択し[実行]を押すと次のフォルダに、[−]を選択して[実行]を押すと前のフォルダに切り換わります。

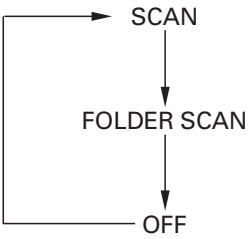


●スキャン再生

ジョイスティックを上下左右に倒して[SCAN]を選択し[実行]を押します。



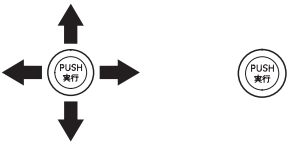
[実行]を押すたびに次のように切り換わります。(画面上部に“SCAN”／“FOLDER SCAN”が表示されます。)



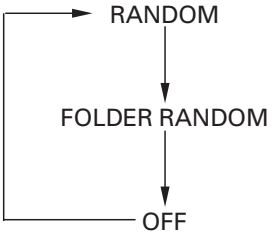
SCAN:
再生中の曲と同じフォルダ内にあるすべての曲の始めを約10秒間つぎつぎに再生します。
FOLDER SCAN:
再生中のディスク内にあるすべてのフォルダの先頭の曲の始めを約10秒間つぎつぎに再生します。
OFF:
ききたい曲のところで選択すると、スキャン再生の機能を解除します。

●ランダム再生

ジョイスティックを上下左右に倒して[RANDOM]を選択し[実行]を押します。



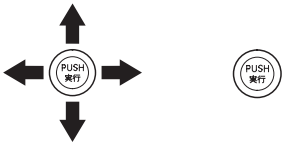
[実行]を押すたびに次のように切り換わります。(画面上部に“RANDOM”／“FOLDER RANDOM”が表示されます。)



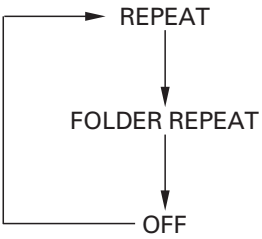
RANDOM:
再生中の曲と同じフォルダ内にあるすべての曲をランダムに再生します。
FOLDER RANDOM:
再生中のディスク内のすべての曲をランダムに再生します。
OFF:
ランダム再生の機能を解除します。

●リピート再生

ジョイスティックを上下左右に倒して［REPEAT］を選択し［実行］を押します。



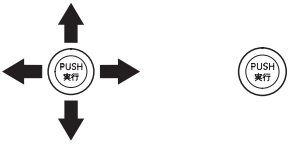
［実行］を押すたびに次のように切り換わります。（画面上部に“REPEAT”／“FOLDER REPEAT”が表示されます。）



REPEAT:
再生中の曲をリピート再生します。
FOLDER REPEAT:
再生中のフォルダ内の曲をリピート再生します。
OFF:
リピート再生の機能を解除します。

●画面の消しかた

ジョイスティックを上下左右に倒して［画面消］を選択し［実行］を押します。



画面を再表示させるには、次のいずれかの操作を行います。

- リモコンのライトボタン以外のいずれかのボタンを押す。
- コマンドレバーを左右のどちらかに倒す。
- ジョイスティックを上下左右のいずれかに倒す。

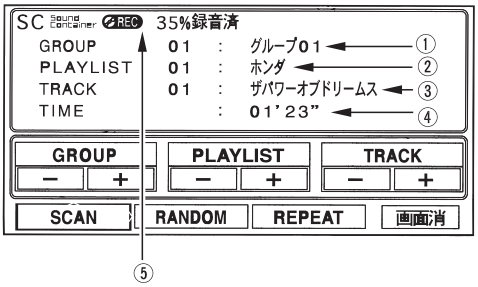
サウンドコンテナを再生する

サウンドコンテナに録音された曲を再生することができます。

●再生のしかた

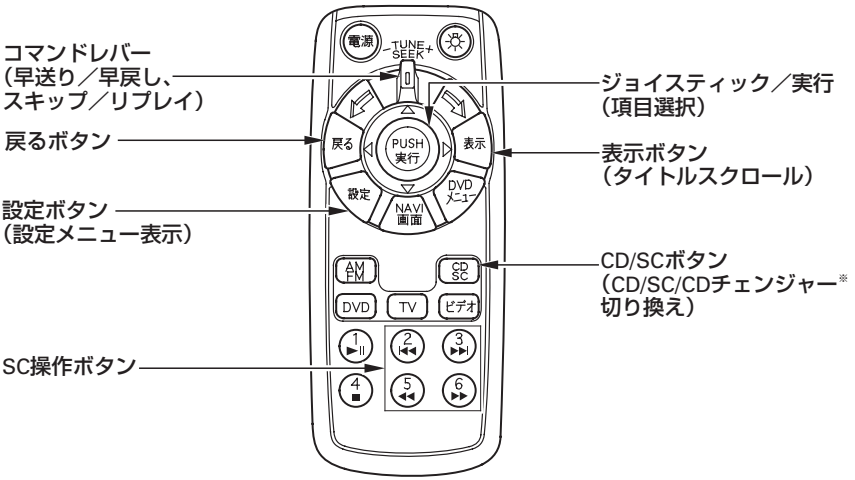
CD/SCボタンを押してサウンドコンテナ(SC)に切り換えると再生します。

画面表示



①グループタイトル
②プレイリストタイトル
③トラックタイトル
④再生時間
⑤録音状態：音楽CDをサウンドコンテナに録音中に表示

リモコン



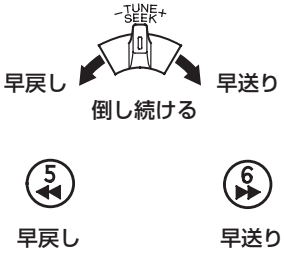
※Honda純正のCDチェンジャーを接続しているときに切り換わります。

知 識

- 音楽CDをサウンドコンテナに録音中は早送り／早戻し、スキャン、ランダム、リピートはできません。

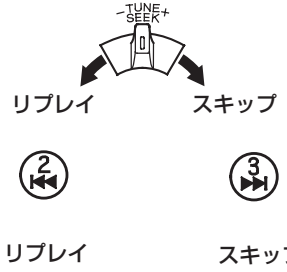
●早送り／早戻しするとき

コマンドレバーを左右に倒し続けるか、⑥／⑤ボタンを押し続けると、早送り／早戻しになります。

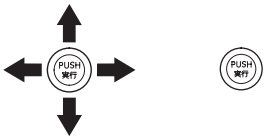


●スキップ／リプレイするとき

コマンドレバーを左右に倒すか、③／②ボタンを押すと、スキップ(次の曲の頭出し)／リプレイ(再生中や前の曲の頭出し)になります。

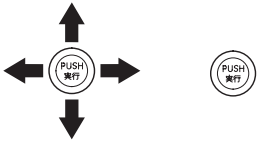


または、ジョイスティックを上下左右に倒して"TRACK"の[+]を選択し[実行]を押すとスキップ(次の曲の頭出し)、[−]を選択して[実行]を押すとリプレイ(再生中や前の曲の頭出し)になります。



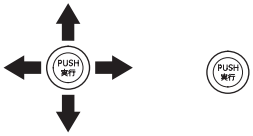
●プレイリストを選ぶとき

ジョイスティックを上下左右に倒して“PLAYLIST”の[+]を選択し[実行]を押すと次のプレイリストに、[−]を選択して[実行]を押すと前のプレイリストに切り換わります。



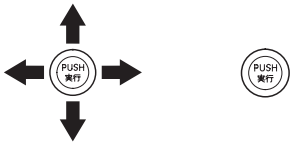
●グループを選ぶとき

ジョイスティックを上下左右に倒して“GROUP”の[+]を選択し[実行]を押すと次のグループに、[−]を選択して[実行]を押すと前のグループに切り換わります。

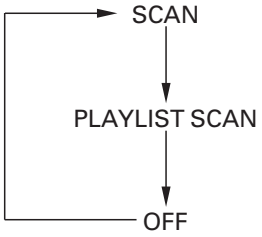


●スキャン再生

ジョイスティックを上下左右に倒して[SCAN]を選択し[実行]を押します。



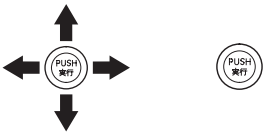
[実行]を押すたびに次のように切り換わります。（画面上部に“SCAN”／“PLAYLIST SCAN”が表示されます。）



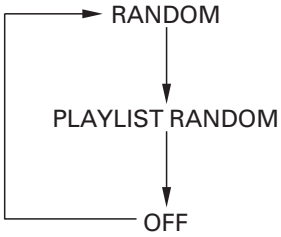
SCAN:
再生中の曲と同じプレイリスト内にあるすべての曲の始めを約10秒間つぎつぎに再生します。
PLAYLIST SCAN:
再生中のグループ内にあるすべてのプレイリストの先頭の曲の始めを約10秒間つぎつぎに再生します。
OFF:
ききたい曲のところで選択すると、スキャン再生の機能を解除します。

●ランダム再生

ジョイスティックを上下左右に倒して［RANDOM］を選択し［実行］を押します。



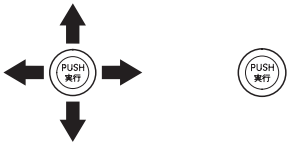
［実行］を押すたびに次のように切り換わります。（画面上部に“RANDOM”／“PLAYLIST RANDOM”が表示されます。）



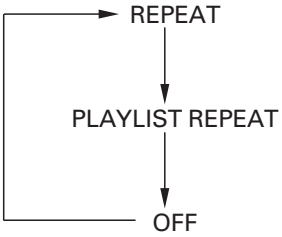
RANDOM:
再生中の曲と同じプレイリスト内にあるすべての曲をランダムに再生します。
PLAYLIST RANDOM:
再生中のグループ内のすべての曲をランダムに再生します。
OFF:
ランダム再生の機能を解除します。

●リピート再生

ジョイスティックを上下左右に倒して［REPEAT］を選択し［実行］を押します。



［実行］を押すたびに次のように切り換わります。（画面上部に“REPEAT”／“PLAYLIST REPEAT”が表示されます。）



REPEAT:
再生中の曲をリピート再生します。
PLAYLIST REPEAT:
再生中のプレイリスト内の曲をリピート再生します。
OFF:
リピート再生の機能を解除します。

●タイトルスクロール

フォルダやファイル名に入力されている名称が画面に表示できる文字数よりも多い場合は、画面をスクロールさせて表示させることができます。
表示ボタンを押します。

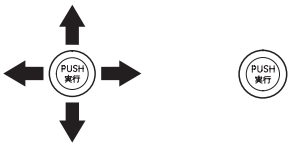
タイトルスクロールの機能を解除するにはもう一度表示ボタンを押します。

知 識

- 画面に名称が表示しきれない場合、次の操作をしたときは自動的にタイトルを1回スクロールします。
  - ・他モードからSC(サウンドコンテナ)の再生モードに移ったとき。
  - ・各トラックの曲の始め。
- タイトルなどの情報は、半角文字(カタカナ、英、数)で表示されます。

●画面の消しかた

ジョイスティックを上下左右に倒して[画面消]を選択し[実行]を押します。



画面を再表示させるには、次のいずれかの操作を行います。

- ・リモコンのライトボタン以外のいずれかのボタンを押す。
- ・コマンドレバーを左右のどちらかに倒す。
- ・ジョイスティックを上下左右のいずれかに倒す。

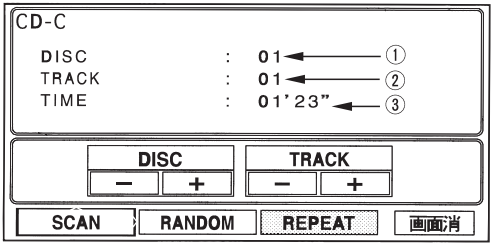
CDチェンジャーを再生する

●再生のしかた

Honda純正のCDチェンジャー接続時

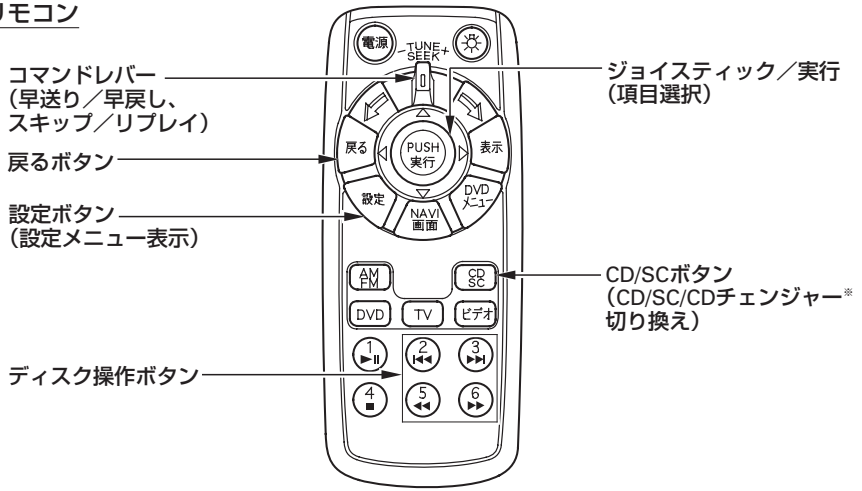
ディスクが入っているときにCD/SCボタンを押してCDチェンジャーに切り換えると再生します。

画面表示



①ディスク番号
②トラック番号
③再生時間

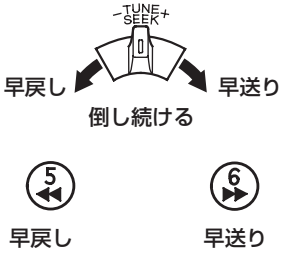
リモコン



※Honda純正のCDチェンジャーを接続しているときに切り換わります。

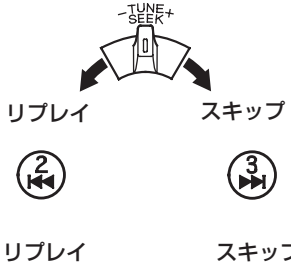
●早送り／早戻しするとき

コマンドレバーを左右に倒し続けるか、⑥／⑤ボタンを押し続けると、早送り／早戻しになります。

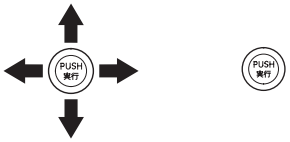


●スキップ／リプレイするとき

コマンドレバーを左右に倒すか、③／②ボタンを押すと、スキップ(次の曲の頭出し)／リプレイ(再生中や前の曲の頭出し)になります。

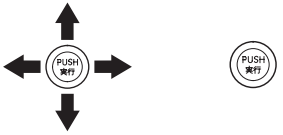


または、ジョイスティックを上下左右に倒して“TRACK”の[+]を選択し[実行]を押すとスキップ(次の曲の頭出し)、[−]を選択して[実行]を押すとリプレイ(再生中や前の曲の頭出し)になります。



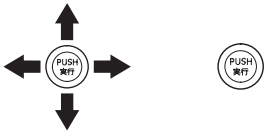
●ディスクを選ぶとき

ジョイスティックを上下左右に倒して“DISC”の[+]を選択し[実行]を押すと次のディスクに、[−]を選択して[実行]を押すと前のディスクに切り換わります。

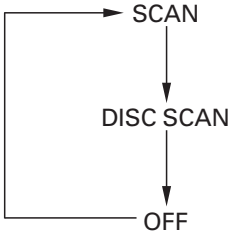


●スキャン再生

ジョイスティックを上下左右に倒して［SCAN］を選択し［実行］を押します。



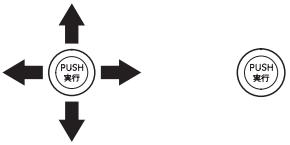
［実行］を押すたびに次のように切り換わります。（画面上部に“SCAN”／“DISC SCAN”が表示されます。）



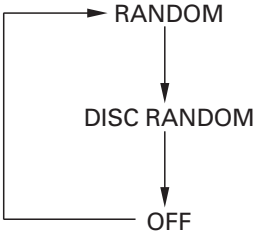
SCAN:
再生中の曲と同じディスク内にあるすべての曲の始めを約10秒間つぎつぎに再生します。
DISC SCAN:
すべてのディスクの先頭の曲の始めを約10秒間つぎつぎに再生します。
OFF:
ききたい曲のところで選択すると、スキャン再生の機能を解除します。

●ランダム再生

ジョイスティックを上下左右に倒して［RANDOM］を選択し［実行］を押します。



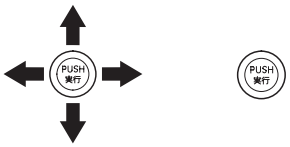
［実行］を押すたびに次のように切り換わります。（画面上部に“RANDOM”／“DISC RANDOM”が表示されます。）



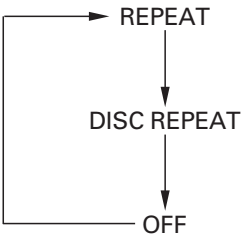
RANDOM:
再生中の曲と同じディスク内にあるすべての曲をランダムに再生します。
DISC RANDOM:
全ディスクのすべての曲をランダムに再生します。
OFF:
ランダム再生の機能を解除します。

●リピート再生

ジョイスティックを上下左右に倒して［REPEAT］を選択し［実行］を押します。



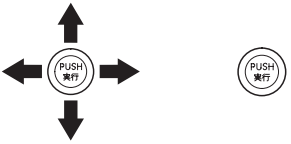
［実行］を押すたびに次のように切り換わります。（画面上部に“REPEAT”／“DISC REPEAT”が表示されます。）



REPEAT:
再生中の曲をリピート再生します。
DISC REPEAT:
再生中のディスク内の曲をリピート再生します。
OFF:
リピート再生の機能を解除します。

●画面の消しかた

ジョイスティックを上下左右に倒して［画面消］を選択し［実行］を押します。



画面を再表示させるには、次のいずれかの操作を行います。

- リモコンのライトボタン以外のいずれかのボタンを押す。
- コマンドレバーを左右のどちらかに倒す。
- ジョイスティックを上下左右のいずれかに倒す。

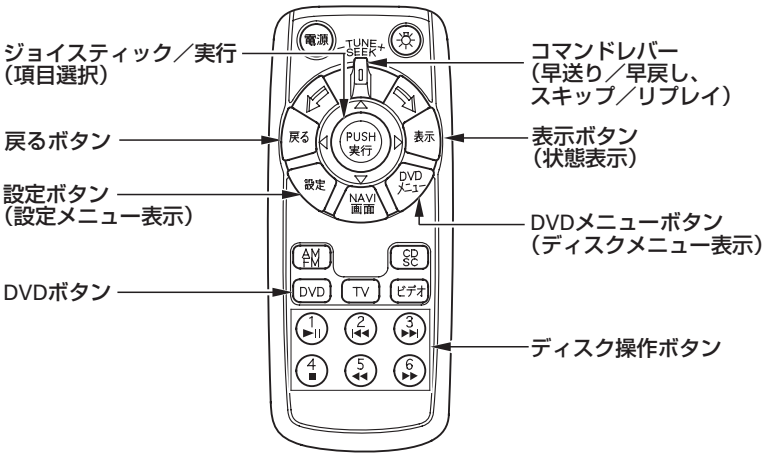
DVDビデオを見る

DVDビデオを再生する

●再生のしかた

ナビゲーションシステム本体にディスクが入っているときにDVDボタンを押すと再生します。

リモコン



知 識

- DVD再生中にモニターを閉じた場合は、再度モニターを開くと自動的に再生します。
- ディスクを再生するとモニター画面にタイトルメニューやメインメニューが表示される場合があります。

タイトルメニュー／メインメニューを表示する →59ページ

●停止するとき

④ ボタンを押すと停止します。もう一度再生を始めるには、① ボタンを押します。

再生

停止

リジューム機能について

再生中に停止するとその位置を記憶します。これをリジューム機能といいます。停止状態から再生ボタンを押すと、停止したところから再生が始まります。
停止状態でもう一度停止ボタンを押したり、初期設定の言語設定を変更したとき、またはディスクを取り出したときなどはリジューム機能はキャンセルされます。

●一時停止するとき

① ボタンを押すと一時停止されます。再び再生するときはもう一度 ① ボタンを押します。

再生

●早送り／早戻しするとき

コマンドレバーを左右に倒し続けるか、⑥ ／ ⑤ ボタンを押し続けると、早送り／早戻しになります。

早戻し　　早送り

●スキップ／リプレイするとき

コマンドレバーを左右に倒すか、③ ／ ② ボタンを押すとスキップ（次のチャプターの頭出し）／リプレイ（再生中や前のチャプターの頭出し）になります。

リプレイ　　スキップ

再生モードの切り換え

ディスク再生中に以下の項目を切り換えたり、表示したりできます。

・トップメニュー
・音声
・字幕
・アングル
・サーチ
・数字入力

知 識

- 操作ができないボタンを押したときは画面右上に“⃠この操作はできません”と表示されます。
- 再生モードで選択した内容は、再生中のディスクでのみ有効です。
- 初期設定機能メニューで設定した内容はシステムの電源を切ったときや、他のディスクに入れ換えたときでも継続されます。

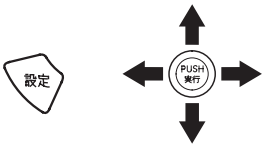
初期設定機能について →66ページ

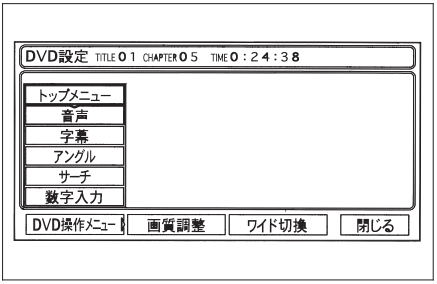
●タイトルメニュー／メインメニューを表示する

DVDビデオに記録されている情報はいくつかに区切られており、その１つ１つにタイトルが設定されています。さらに１つのタイトルもいくつかに区切られており、その１つ１つをチャプターと言います。

①再生中にDVDメニューボタンを押します。

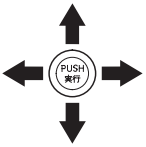
または、設定ボタンを押し、ジョイスティックを左右に倒して[DVD操作メニュー]を選択し、次に上下に倒して[トップメニュー]を選択し[実行]を押します。





②タイトルメニューまたはメインメニューが表示されます。

ジョイスティックを上下左右に倒してメニューを選択し、[実行]を押します。



メインメニュー

チャプターメニュー

音声解説

予告編

音声・字幕メニュー

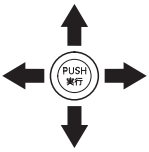
知 識

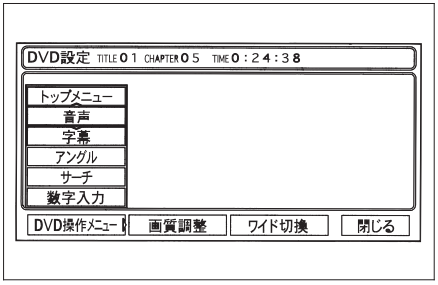
- 表示されるメニューや内容はディスクによって異なります。表示にしたがって操作してください。
- ディスクによってはDVD操作メニューからトップメニューを選択する操作ができないことがあります。

●音声／字幕／アングルを切り換える

①ディスクの再生中に設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して［DVD操作メニュー］を選択し、次に上下に倒して切り換えたい項目を選択し［実行］を押します。



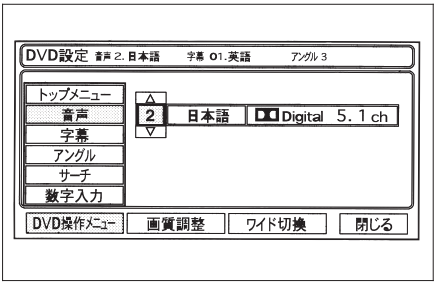


③設定画面を消すには設定ボタンまたは戻るボタンを押します。

音声

ディスクに記録されている音声の言語を切り換えることができます。

①ジョイスティックを上下に倒して、音声言語を切り換えます。



②音声の設定画面を消すには[実行]または戻るボタンを押します。

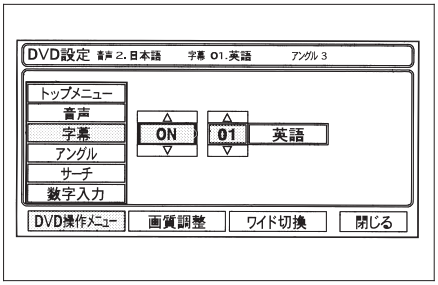
知 識

- 音声の言語が切り換わるまでに少し時間がかかることがあります。
- dts音声には対応していないのでdts音声は出力されません。dts音声以外の音声を選択してください。
- DOLBY DIGITALやMPEG2オーディオなど、多チャンネル方式で記録された音声は、ステレオ2chで出力されます。

字幕

ディスクに記録されている字幕の言語を切り換えることができます。
[OFF]にすると字幕を非表示にすることができます。

①ジョイスティックを上下に倒して、[ON]または[OFF]を選択します。



②ジョイスティックを右に倒します。

③ジョイスティックを上下に倒すと字幕の言語が切り換わります。

④字幕の設定画面を消すには[実行]または戻るボタンを押します。

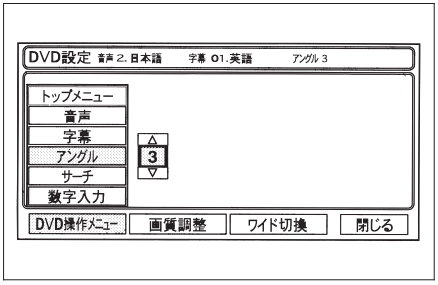
知 識

●字幕の言語が切り換わるまでに少し時間がかかることがあります。

アングル

マルチアングルで記録されたDVDビデオでは、お好みのアングルで見ることができます。
マルチアングルとは、１つの場面をいろいろなアングルで見る機能です。好きなアングル（例えば、右から見た映像と左から見た映像）を切り換えて見ることができます。

①ジョイスティックを上下に倒して、アングルを切り換えます。



②アングルの設定画面を消すには、［実行］または戻るボタンを押します。

知 識

- アングルが切り換わるまでに少し時間がかかることがあります。
- マルチアングルが可能な場面ではアングルマークを表示させることができます。

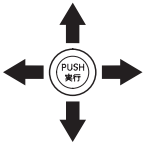
アングルマーク →70ページ

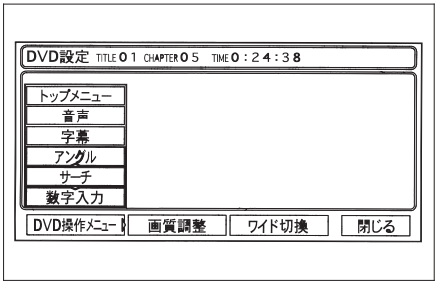
●チャプター／タイトル番号を指定してスキップする

チャプター／タイトル番号を選択することで、お好みのチャプター／タイトルから再生することができます。

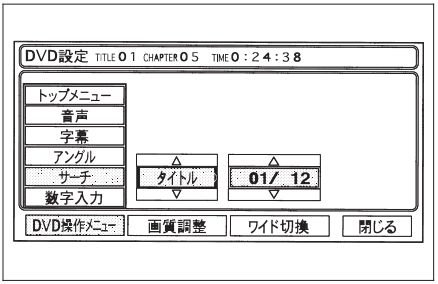
①ディスクの再生中に設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して［DVD操作メニュー］を選択し、次に上下に倒して［サーチ］を選択し、［実行］を押します。

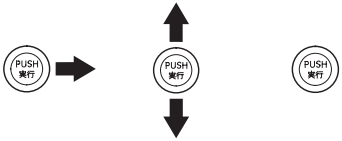




③ジョイスティックを上下に倒して、［チャプター］または［タイトル］を選択します。



④ジョイスティックを右に倒し、次に上下に倒してチャプター／タイトル番号を選んで、［実行］を押します。



⑤設定画面を消すには設定ボタンまたは戻るボタンを押します。

知 識

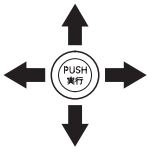
- チャプター／タイトル番号はディスクに付属している取扱説明書をご覧ください。
- タイトルメニューやメインメニューが表示されているときはサーチ操作はできません。

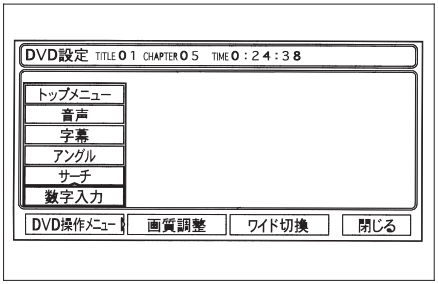
●ディスクのボーナストラックなどで数字を入力する

ディスクのボーナストラックなどで、数字を指定して入力することができます。

①ディスクの再生中に設定ボタンを押します。

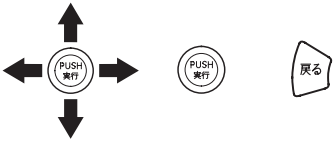
②ジョイスティックを左右に倒して［DVD操作メニュー］を選択し、次に上下に倒して［数字入力］を選択し、［実行］を押します。

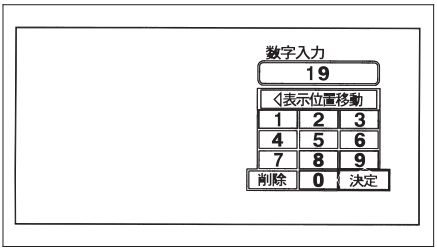




③ジョイスティックを上下左右に倒して設定したい数字を入力し［実行］を押します。

入力した数字を訂正するときは削除を選択して［実行］を押すか、戻るボタンを押します。





④［決定］を選択し［実行］を押します。

数字入力の途中で設定画面を消すには設定ボタンまたは戻るボタンを押します。

知 識

- 指定できる数字はディスクによって異なります。ディスクに付属している取扱説明書をご覧ください。
- ［表示位置移動］を選択して［実行］を押すと、数字入力の表示位置を左右に移動することができます。

初期設定機能について

DVDビデオを再生するときの音声や字幕の言語、音声の種類などの初期設定を行うことができます。初期設定を行うことでDVDビデオ再生中に字幕等の切り換えを毎回行わなくても済みます。初期設定では、以下の項目を設定することができます。

・音声言語
・字幕言語
・メニュー言語
・アングルマーク
・音声圧縮
・視聴制限

知 識

- ディスクによっては、音声言語等の設定がされているものがあります。その場合は、ディスクの設定が優先されます。
- 初期設定の音声言語、字幕言語、メニュー言語または視聴制限を変更すると、リジューム機能は解除されます。

リジューム機能について
→57ページ

- 一度電源が切れた場合（車両のバッテリーを外したとき、ヒューズが切れたときなど）、視聴制限を除く各設定は工場出荷時の設定に戻ります。そのときは再度設定操作をしてください。

●音声言語

DVDビデオ再生中の音声（セリフ等）の言語を設定します。

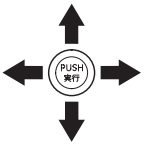
設定できる言語は以下の通りです。

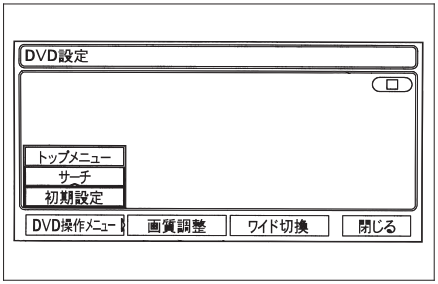
・日本語
・英語
・フランス語
・スペイン語
・ドイツ語
・イタリア語
・オランダ語
・中国語
・韓国語
・タイ語
・その他

設定のしかた

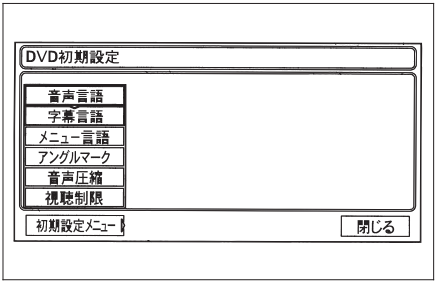
①ディスク停止中に、設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して［DVD操作メニュー］を選択し、次に上下に倒して［初期設定］を選択し［実行］を押します。

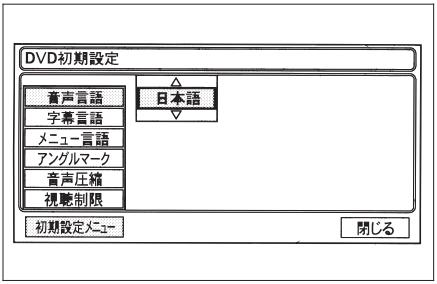




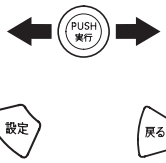
③ジョイスティックを上下に倒して［音声言語］を選択し、［実行］を押します。



④ジョイスティックを上下に倒して設定したい言語を選択し、［実行］を押します。



⑤設定画面を消すときはジョイスティックを左右に倒して[閉じる]を選択して[実行]を押すか設定ボタンまたは戻るボタンを押します。



知 識

- 言語を選択した状態で戻るボタンを押すと言語を変更せずに前の画面に戻ります。
- ディスクによっては言語の設定ができないものがあります。

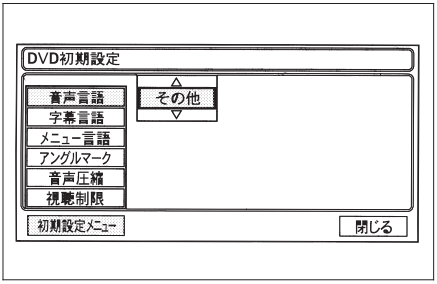
「その他」の言語を設定するとき

言語コード一覧表のコードを入力すると、日本語、英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、イタリア語、オランダ語、中国語、韓国語、タイ語以外の言語を設定することができます。

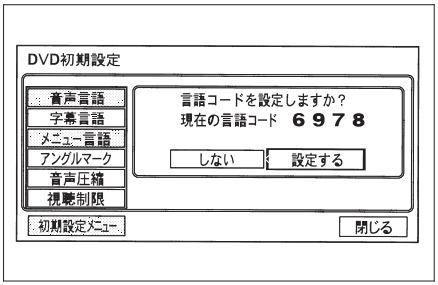
言語コード一覧表

→Hondaインターナビシステム取扱説明書

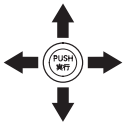
①ジョイスティックを上下に倒して[その他]を選択し[実行]を押します。

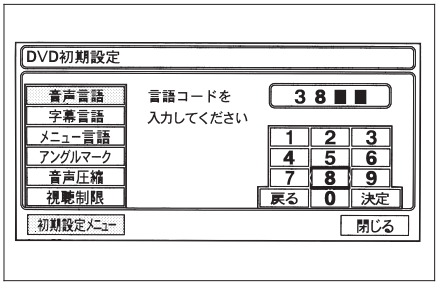


②ジョイスティックを左右に倒して[設定する]または[しない]を選択し[実行]を押します。
[設定する]：言語コード入力画面へ進む
[しない]：初期設定メニュー画面へ戻る



③ジョイスティックを上下左右に倒して数字を選択し[実行]を押して選択したい言語コードを入力します。
入力した数字を訂正するときは[戻る]を選択して[実行]を押すか、戻るボタンを押します。





④[決定]を選択して[実行]を押すと、入力したコードの言語が設定されます。

⑤設定画面を消すときはジョイスティックを左右に倒して[閉じる]を選択して[実行]を押すか設定ボタンまたは戻るボタンを押します。

知 識

- 選択した言語がディスクに収録されていない場合、言語の切り換えはできません。
- [その他]以外の言語を選択すると、入力した言語コードは消去されます。

●字幕言語

DVDビデオ再生中の字幕の言語を設定します。設定のしかたは音声言語と同様です。

音声言語　→66ページ

●メニュー言語

タイトルメニューやメインメニューで表示される言語を設定します。設定のしかたは音声言語と同様です。

音声言語　→66ページ

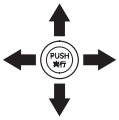
●アングルマーク

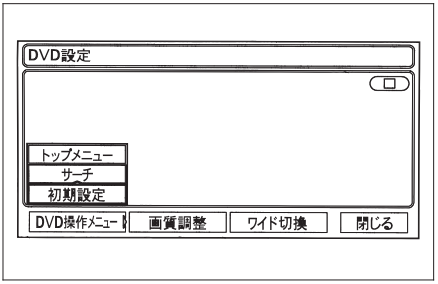
アングルマークの表示／非表示を設定します。[表示する]に設定するとマルチアングルが可能なときに画面右上にアングルマークが表示されます。

設定のしかた

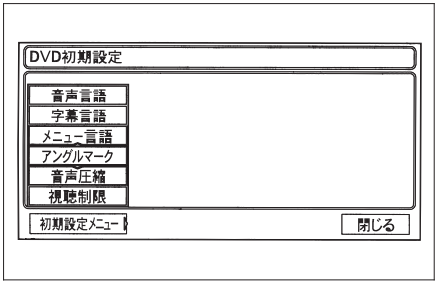
①ディスク停止中に、設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して[DVD操作メニュー]を選択し、次に上下に倒して[初期設定]を選択し[実行]を押します。

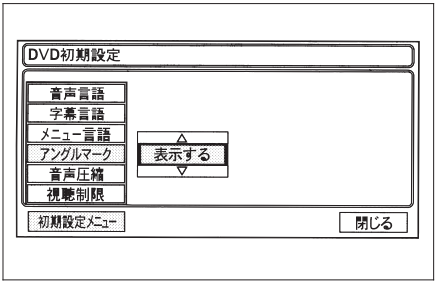




③ジョイスティックを上下に倒して[アングルマーク]を選択し、[実行]を押します。



④ジョイスティックを上下に倒して[表示する]または[表示しない]を選択します。

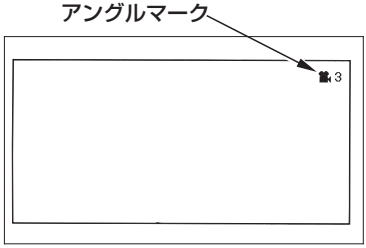


⑤[実行]を押すと設定が変更されます。

⑥設定画面を消すときはジョイスティックを左右に倒して[閉じる]を選択して[実行]を押すか設定ボタンまたは戻るボタンを押します。

知 識

- マルチアングルが可能なときに画面右上にアングルマークが表示されます。



- マルチアングルで記録されていないDVDディスクはアングルを切り換えることができません。
- アングルマークが非表示の状態でもアングルは切り換えることができます。

アングル →63ページ

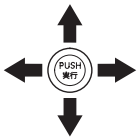
●音声圧縮

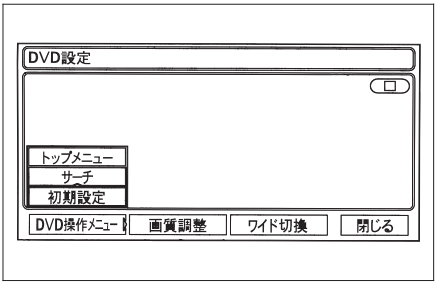
音の大小の差を縮める調整を行います。（ダイナミックレンジコントロール）
DVDビデオ再生中の音声を圧縮するかしないかを設定します。[する]にすると大きい音のレベルを下げ、小さい音のレベルを上げるのできききやすくなります。

設定のしかた

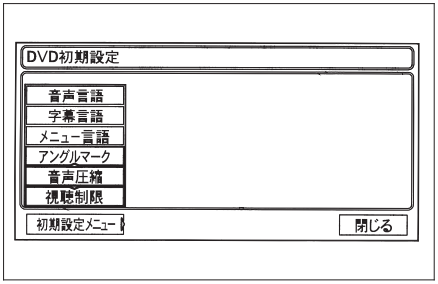
①ディスク停止中に、設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して[DVD操作メニュー]を選択し、次に上下に倒して[初期設定]を選択し[実行]を押します。

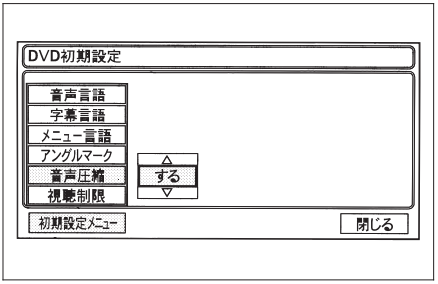




③ジョイスティックを上下に倒して[音声圧縮]を選択し、[実行]を押します。

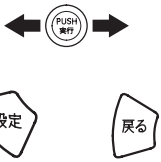


④ジョイスティックを上下に倒して[する]または[しない]を選択します。



⑤[実行]を押すと設定が変更されます。

⑥設定画面を消すときはジョイスティックを左右に倒して[閉じる]を選択して[実行]を押すか設定ボタンまたは戻るボタンを押します。



●視聴制限

視聴制限はレベルを設定することにより見るシーンを制限することができます。レベル 8 が一番制限が緩く、レベル 1 が一番きつくなります。

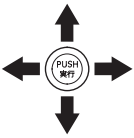
知 識

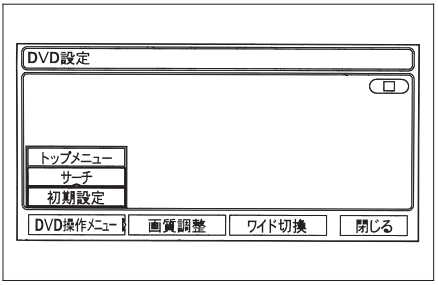
- ディスクによっては視聴制限に対応していないものもあります。

設定のしかた

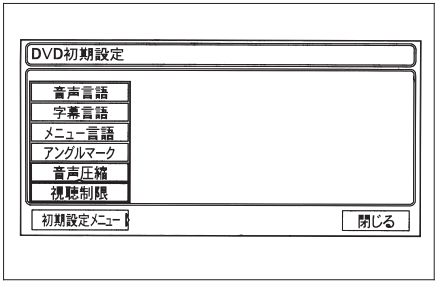
①ディスク停止中に、設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して［DVD操作メニュー］を選択し、次に上下に倒して［初期設定］を選択し［実行］を押します。

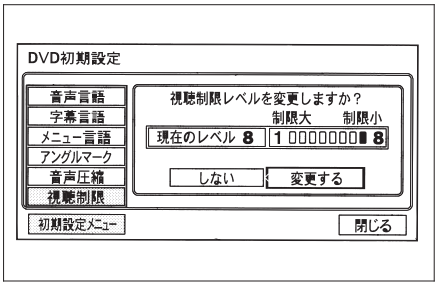




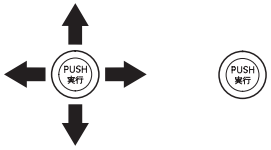
③ジョイスティックを上下に倒して視聴制限を選択し、[実行]を押します。



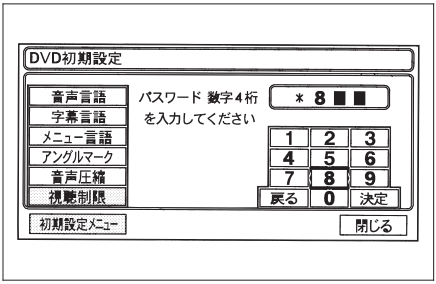
④ジョイスティックを左右に倒して[変更する]または[しない]を選択し[実行]を押します。
[変更する]：次の画面へ進む
[しない]：その他の設定画面へ戻る



⑤ジョイスティックを上下左右に倒して数字を選択し[実行]を押してパスワードを入力します。

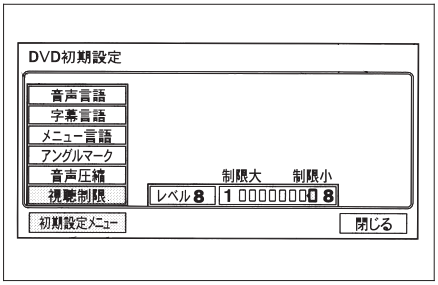


入力した数字を訂正するときは[戻る]を選択して[実行]を押すか、戻るボタンを押します。



⑥決定を選択し[実行]を押します。(数字を4桁入力したときは、自動的に決定が選択されます。)

⑦ジョイスティックを左右に倒してレベルを選択すると設定が変更されます。



⑧設定画面を消すときは、設定ボタンを押します。

[初期設定メニュー]画面に戻るときは、[実行]または戻るボタンを押します。

・視聴制限の一時解除

ディスク再生中に視聴制限の設定された場面でパスワードを入力すると一時的に視聴制限を解除することができます。

①ディスク再生中に視聴が制限された場面になると、画面に"パスワード数字4桁を入力してください"と表示されます。

②パスワードを入力し、決定を選択して[実行]を押します。

知 識

- 視聴制限の一時解除は再生中のディスクのみ有効です。
- 正しいパスワードが入力されないと、画面に“パスワードが違います”と表示され、再度パスワード入力画面になります。
- 数字が入力されていない状態でリモコンの戻るボタンを押すか、[戻る]を選択して[実行]を押すと、パスワード入力画面をキャンセルします。
- ディスクによっては、戻るボタンを押すか、[戻る]を選択して[実行]を押しても継続して再生できない場合があります。この場合は一旦ディスクを取り出してから再生してください。
- 視聴制限のパスワードの設定、変更は前席で行ってください。

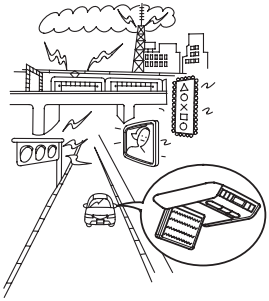
テレビを見る

テレビの受信について

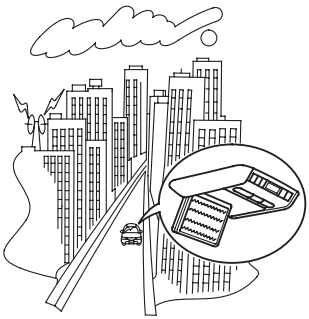
テレビの受信は、車の走行にともない受信状態が変わったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持できない場合があります。

知 識

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くでは、画像が乱れたり雑音が入ることがあります。



- ラジオ放送やアマチュア無線用の送信アンテナ、鉄塔の近くでは、画像が乱れたり雑音が入ることがあります。
- 直進性の強い電波のため、建物や山などの障害物があると受信状態が悪くなることがあります。



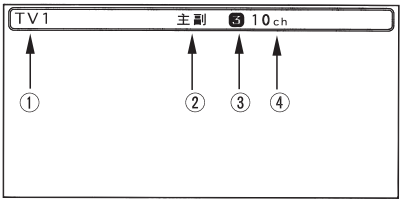
- 放送局から遠いところでは、電波が弱くなり受信状態が悪くなります。

テレビを見る

●テレビの見かた

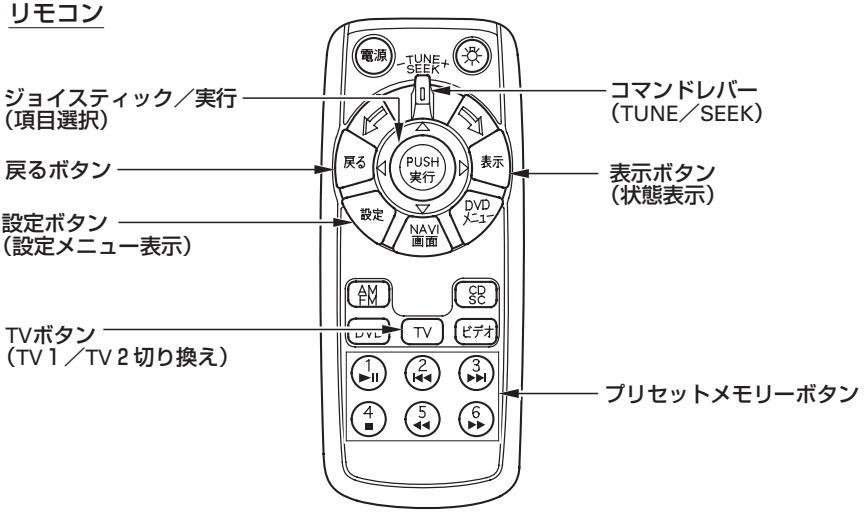
❶TVボタンを押してTV1またはTV2を選択します。
❷チャンネルを選局します。 選局のしかた →80ページ
❸あらかじめ放送局をセットしておくと、プリセットメモリーボタンやジョイスティックを操作して、プリセットされたチャンネルを呼び出すことができます。
プリセットメモリーの呼び出しかた →81ページ

画面表示



①TV番号
②音声情報
③プリセットメモリー番号
④チャンネル

リモコン



●選局のしかた

コマンドレバー

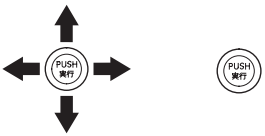
コマンドレバーを左右に倒してすぐに放すとチャンネルが１つずつ切り換わります。

前のチャンネル　　次のチャンネル

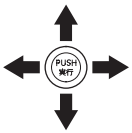
コマンドレバーを左右に少しの間倒したままにしてから放すと自動選局になります。チャンネルが自動的に切り換わり、放送を受信すると選局機能が解除されます。

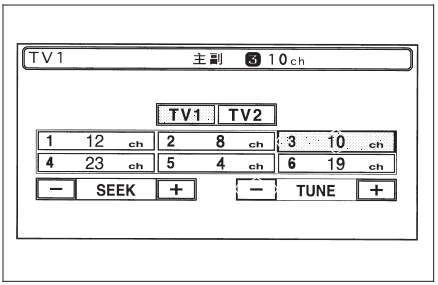
ジョイスティック

①ジョイスティックを上下左右に倒すか、[実行]を押します。



②ジョイスティックを上下左右に倒して“TUNE”の[＋]／[−]を選んで[実行]を押すとチャンネルが１つずつ切り換わります。[実行]を押し続けると、チャンネルが連続して切り換わります。



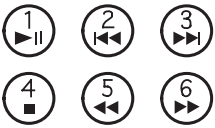


“SEEK”の[＋]／[−]を選んで[実行]を押すとチャンネルが自動的に切り換わり、放送を受信すると選局機能が解除されます。

●プリセットメモリーの呼び出しかた

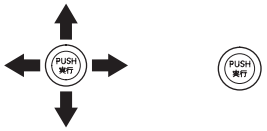
プリセットメモリーボタン

プリセットメモリーボタンを押すと、各ボタンに記憶されたチャンネルを呼び出すことができます。

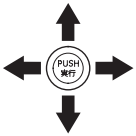


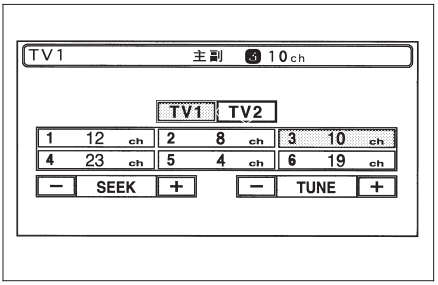
ジョイスティック

①ジョイスティックを上下左右に倒すか、[実行]を押します。

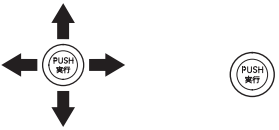


②ジョイスティックを上下左右に倒して[TV1]または[TV2]を選択し、[実行]を押します。





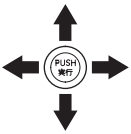
③ジョイスティックを上下左右に倒して見たいプリセットチャンネルを選択し、[実行]を押します。

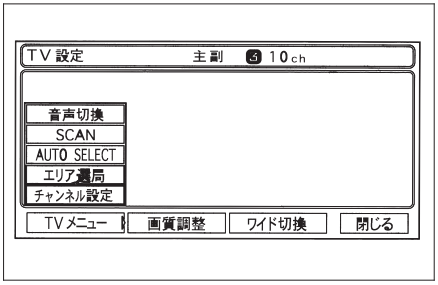


●プリセットメモリーのセットのしかた

①設定ボタンを押します。

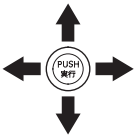
②ジョイスティックを左右に倒して[TVメニュー]を選択し、次に上下に倒してチャンネル設定を選択します。

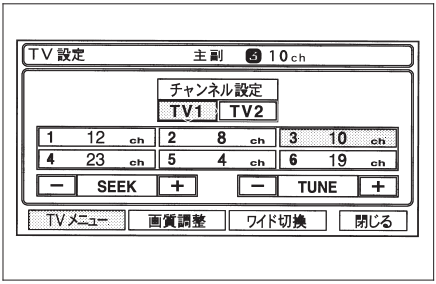




③[実行]を押します。

④ジョイスティックを上下左右に倒して[TV1]または[TV2]を選択し、[実行]を押します。

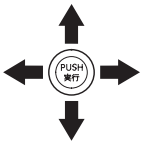




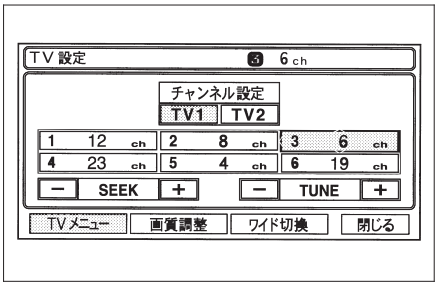
⑤選局します。

選局のしかた　→80ページ

⑥ジョイスティックを上下左右に倒して記憶させたいプリセットチャンネルを選択します。



⑦プリセットチャンネルの表示が変わるまで[実行]を押してセットします。TV1に6局、TV2に6局まで記憶できます。



⑧設定画面を消すときは、設定ボタンを押します。

[TVメニュー]画面に戻るときは、戻るボタンを押します。

知 識

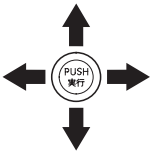
- 一度電源が切れた場合(車両のバッテリーを外したとき、ヒューズが切れたときなど)、プリセットメモリーで記憶した放送局は消去されます。そのときは再度記憶操作をしてください。

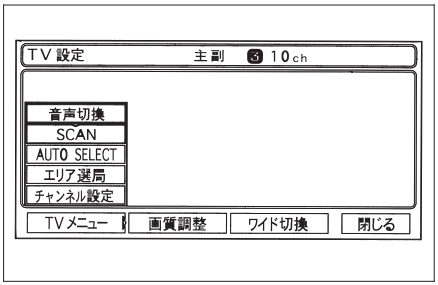
●音声を切り換える

二重音声放送を受信しているときに、主音声、副音声を切り換えることができます。

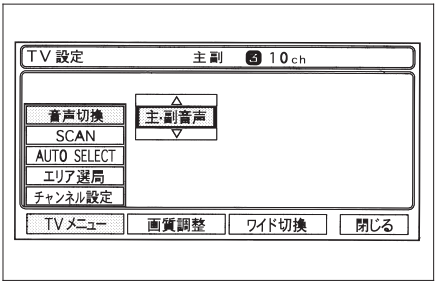
①設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して[TVメニュー]を選択し、次に上下に倒して[音声切換]を選択し、[実行]を押します。





③ジョイスティックを上下に倒して、音声を切り換えます。



④音声切換の設定画面を消すには[実行]または戻るボタンを押します。

⑤設定画面を消すには設定ボタンまたは戻るボタンを押します。

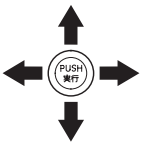
知 識

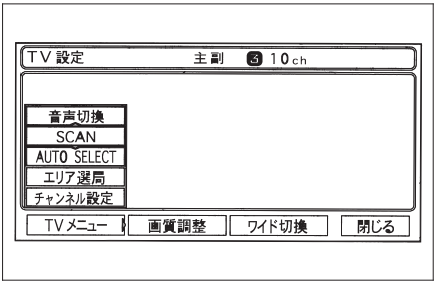
●受信状態によっては、[音声切換]が選択できない場合があります。

●放送局をスキャンする

①設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して、[TVメニュー]を選択し、次に上下に倒して[SCAN]を選択します。





③[実行]を押します。(画面上部に"SCAN"が点滅表示されます。)

④受信した放送局から順に10秒間ずつ映像が流れます。
見たいチャンネルを受信したら、設定ボタンを押して再度[SCAN]を選択し、[実行]を押します。

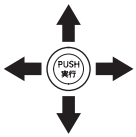
●自動で放送局を記憶する

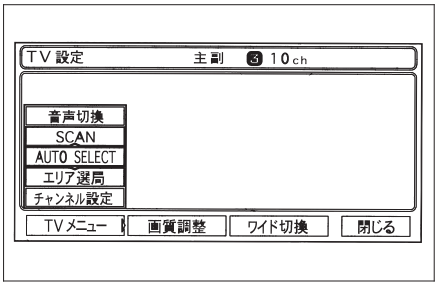
放送局の違う地域へ出かけたときなど、記憶したチャンネルが映らないことがあります。このようなときは、一時的に受信状態の良いチャンネルを記憶させたり（オートセレクト）、自動的にその地域の放送局に変更させること（エリア選局）ができます。

オートセレクト

①設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して［TVメニュー］を選択し、次に上下に倒して［AUTO SELECT］を選択します。





③［実行］を押します。（画面上部に“AUTO SELECT”が点滅表示されます。）

④自動選局された電波の強い放送局が、周波数の低い順からプリセットメモリーボタンに自動的に記憶されます。（画面上部の“AUTO SELECT”が点灯表示に変わります。）

解除するときは、手順①から③をくり返します。解除すると、プリセットメモリーボタンの記憶はオートセレクトをする前の状態に戻ります。

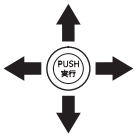
知 識

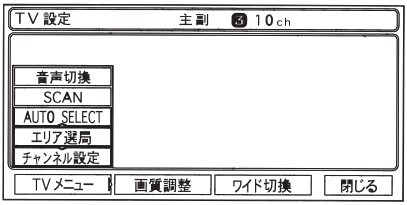
- 受信状態の良い放送局が記憶できる数より少ない場合は、画面に“0ch”と表示されます。
- 自動選局したチャンネルは、プリセットメモリーのチャンネルとは別に記憶されます。
- 自動選局された放送局を個別に変更することもできます。
- 一度電源が切れた場合（車両のバッテリーを外したとき、ヒューズが切れたときなど）、オートセレクトで記憶したチャンネルは消去されます。そのときは再度記憶操作をしてください。

エリア選局

①設定ボタンを押します。

②ジョイスティックを左右に倒して[TVメニュー]を選択し、次に上下に倒して[エリア選局]を選択します。





③[実行]を押します。(画面上部に"エリア選局"が表示されます。)

④自車の位置に合わせてその地域の放送局が、自動的に表示されます。

解除するときは、手順①から③をくり返します。解除すると、プリセットメモリーボタンの記憶はエリア選局をする前の状態に戻ります。

知 識

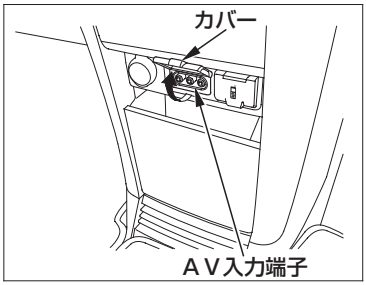
- その地域の放送局が記憶できる数より少ない場合は、画面に"0ch"と表示されます。
- 自動選局したチャンネルは、プリセットメモリーのチャンネルとは別に記憶されます。
- 自動選局された放送局を個別に変更することはできません。
- 一度電源が切れた場合(車両のバッテリーを外したとき、ヒューズが切れたときなど)、エリア選局で変更したチャンネルは消去されます。そのときは再度記憶操作をしてください。

AV入力に切り換える

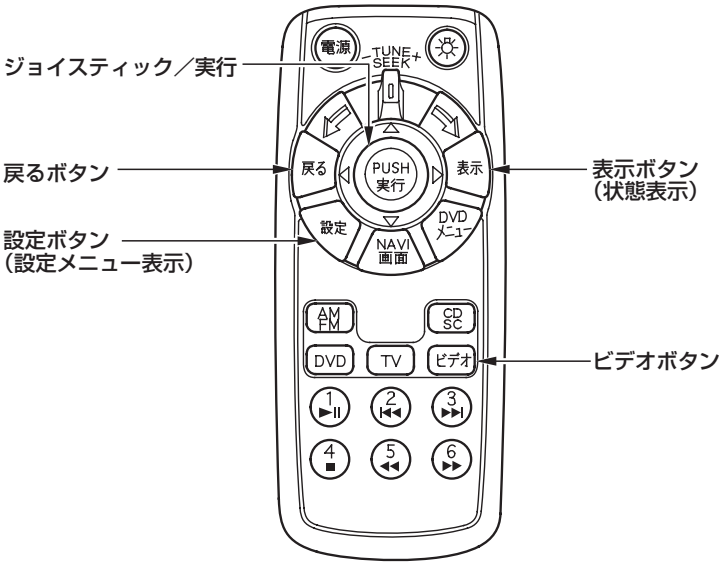
ビデオ機器を見る

接続したビデオ機器などの映像を見ることができます。

①カバーを開けてAV入力端子にビデオ機器などを接続します。
②ビデオボタンを押してビデオモードにします。
③接続した機器を操作します。



リモコン



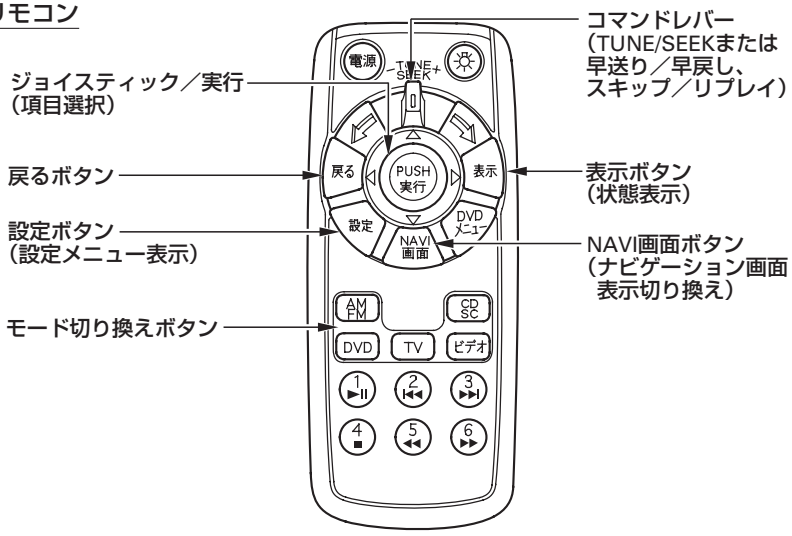
ナビゲーション画面を見る

ナビゲーション画面を表示する

後席モニターにナビゲーション画面を表示させることができます。

前席モニターがナビゲーション画面のときにNAVI画面ボタンを押すと、後席モニターがナビゲーション画面に切り換わります。ナビゲーション画面を消すには、もう１度NAVI画面ボタンを押すかモード切り換えボタンを押します。

リモコン



知 識

- ヘッドホンからはNAVI画面ボタンを押す前のモードの音声が出力され、リモコンで操作することができます。
- 前席モニターがナビゲーション画面でないときは、後席モニターに“前席がナビゲーション映像でないため表示できません”と表示されます。
- ナビゲーション画面の操作を後席で行うことはできません。

困ったときの手引き

故障かなと思ったときには、対処のしかたを参考に、まず確認してください。
処置をしても直らないときは、Honda販売店で点検を受けてください。

●共通項目

症状	原因	対処のしかた	参照ページ
電源が入らない。	エンジンスイッチ“I”または“II”になっていない。メインスイッチを押していない。	エンジンスイッチを“I”または“II”にしてください。メインスイッチを押してシステムの電源を“ON”にしてください。	6
画像が出ない。	後席モニターは正しい角度に開いていますか。	後席モニターの角度を120°以下にしてください。	7
	後席モニターの表示を消していませんか。	リモコンのライトボタン以外のいずれかのボタンを押してください。	35、41、45、50、54
画面が暗い、または白っぽい。	画質調整が正しくされていますか。	明るさ、コントラスト、黒の濃さ調整をしてください。	18
色が薄い。 色合いが悪い。	色合い、色の濃さ調整が正しくされていますか。	色合い、色の濃さ調整をしてください。	18
画面に色の縞模様が出たり、色が消える。	ラジオ放送、アマチュア無線局の送信アンテナの近くを走行しているとき。 車内で携帯電話や無線器を使用していると、画面に色の縞模様が出たり、雑音が出ることがあります。		

症状	原因	対処のしかた	参照ページ
リモコンがきかない。	乾電池が消耗しています。	乾電池を交換してください。	9
	乾電池の極性を間違えて入れてませんか。	乾電池を入れ直してください。	
	リモコンを信号受信部に向けて操作していますか。	リモコンを信号受信部に向けて操作してください。	
	リモコンと本機の間に障害物がありませんか。	障害物を避けて、本機の信号受信部にあたるよう操作してください。	
ワイヤレスヘッドホンの電源が入らない。	乾電池が消耗しています。	乾電池を交換してください。	12
	乾電池の極性を間違えて入れてませんか。	乾電池を入れ直してください。	
ワイヤレスヘッドホンの音が出ない。	ボリュームが小さくなっていませんか。	音量調節をしてください。	11
	ワイヤレスヘッドホンを左右逆につけていませんか。	ワイヤレスヘッドホンの左右を確認して装着してください。	10
	ワイヤレスヘッドホンと本機の間に障害物がありませんか。	信号の送信部および受信部の間の障害物を避けてください。	
	ディスクが一時停止になっていませんか。	一時停止を解除してください。	57
	ディスクが早送り、早戻しなどの特殊操作をしていませんか。	通常再生をしてください。	57

●テレビの映像について

受信状態によっては、映像が映りにくいことがあります。
つぎのような状態があります。

症状	車両の状態
画面がゆれる。 雑音が出る。 画像が二重、三重になる。	ビルとビルの間を走行しているとき。 飛行機が飛んでいるとき、電車の近くを走行しているとき。 送電線の付近を走行しているとき。 山かげ、木かげにはいったとき。 放送局から遠いとき。
画面にはん点がでる。	交通量の多い道路、高圧線、ネオンサインなどの近くを走行しているとき。
テレビの映りがだんだん悪くなり、雑音が出る。 色が出たり、消えたりする。	山かげ、放送局から遠いところを走行しているときや停電しているとき。 トンネル内を走行しているとき。

●エラーメッセージについて

エラーメッセージ	原因	対処のしかた	参照ページ
フォーカスエラーのため再生できません	CDチェンジャーの取扱説明書をご覧ください。		—
リージョンコードが違います	ナビゲーションシステム本体のリージョン番号と異なるディスクを挿入した。	リージョン番号[2]を含むディスクに交換してください。	—
再生できません 視聴制限レベルを変更してください	視聴制限がかかっている。	視聴制限を解除またはレベルを変更してください。	74
再生できないディスクです	ナビゲーションシステム本体で再生できないディスクを使用している。	ナビゲーションシステム本体で再生できるディスクに交換してください。	—
ハードディスクがありません	ハードディスクが取り外されている(修理やバージョンアップ等の際、販売店にてハードディスクをお預かりすることがあります。)	Honda販売店にご相談ください。	—
マガジンがありません	CDチェンジャーにマガジンが入っていない。	CDチェンジャーにマガジンを入れてください。	—

●エラーコードについて

エラーコード	原因	対処のしかた	参照ページ
ERROR F0	CDチェンジャーの取扱説明書をご覧ください。		—
ERROR F1	プレーヤー内部の温度上昇による一時停止状態	ディスクを取り出し、内部温度が正常になるまで、お待ちください。	—
ERROR F3	CDチェンジャーの取扱説明書をご覧ください。		—
ERROR F4	未対応ディスクが挿入された場合	CDチェンジャーで再生できるディスクに交換してください。	—

●地上アナログテレビジョン放送から地上デジタルテレビジョン放送への移行について

地上デジタルテレビジョン放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い地上アナログテレビジョン放送は2011年７月に終了することが、国の法令によって定められています。

●アナログテレビジョン放送のチャンネル変更について

アナログテレビジョン放送チャンネルの変更は順次行われるため、記憶されたチャンネルが受信できなくなる場合があります。この場合は、もう一度再設定を行ってください。放送局名は、本体に収録されている放送局名の情報をもとに表示するため、放送局名が正しく表示されなくなる場合があります。

本リアエンターテインメントシステムは、地上デジタルテレビジョン放送には対応しておりません。

HONDA

The Power of Dreams

万一、異常や故障などの不具合が生じた場合は、
Honda販売店で点検整備を受けてください。
各所在地、電話番号については、別冊の「サービス網一覧」
をご覧ください。

30SLJJ10
00X30-SLJ-J100

©2007本田技研工業株式会社